



ニンテンドー DSi ソフト開発支援ツール

# IS-TWL-CAPTURE

(開発カード対応/市販カード対応)

## 取扱説明書



じゅんびガイド 6

IS-TWL-CAPTURE 本体の確認や接続、電源オン/オフ、初期設定、テレビやパソコンとつなぐときに必要になるものを説明します

かんたんガイド 27

“さっそく使ってみたい”という方のために基本的な操作方法を説明します

くわしくガイド 35

IS-TWL-CAPTURE が持っている特徴を使うために詳しい操作方法を説明します

資料 83

困ったときは 85

サポート 88

IS-TWL-CAPTURE  
を使うと

# こんなことができます

## ショーやプレゼンで使いたい

テレビやプロジェクターとつなげることで、DS・DSi ソフトの映像や音声をテレビ画面やスクリーンへ出力することができます。

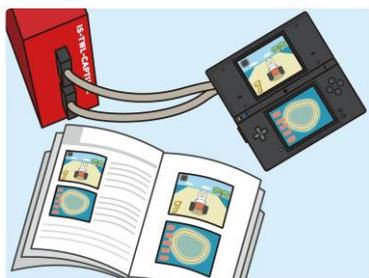
AV 機器とつなぐ ..... p.16  
テレビ画面でみる ..... p.30



## 出版や広告などで使いたい

パソコンとつなげることで、DS・DSi ソフトの映像を静止画や動画としてパソコンに取り込む（キャプチャ）ことができます。パソコンに保存した静止画や動画を出版や広告などのコンテンツとして利用できます。

パソコンとつなぐ ..... p.18  
パソコンで取り込む ..... p.32



## デバッグなどで使いたい

ビデオや HDD レコーダーとつなげることで、DS・DSi ソフトの映像や音声を録画することができます。また、パソコンとつなげることで、静止画や動画としてパソコンに取り込むことができます。録画または保存したデータを使ってソフト開発に役立てることができます。

AV 機器とつなぐ ..... p.16  
ビデオや HDD レコーダーなどで録画する ..... p.31  
パソコンとつなぐ ..... p.18  
パソコンで取り込む ..... p.32



# IS-TWL-CAPTURE の特徴

IS-TWL-CAPTURE は、DS・DSi ソフトの映像や音声をデジタルデータとしてパソコンに取り込んだり、ビデオ出力できるツールです。以下に IS-TWL-CAPTURE の主な特徴を紹介いたします。

## 特徴 1. キャプチャ機能

上下の液晶画面の画像を静止画や動画としてパソコンに取り込むことができます。また、静止画、動画いずれも左右に90度回転させて取り込むことができます。

パソコンに保存される際のファイルフォーマットは以下となっております。

- 静止画 : BMP ファイル
- 動画 (音声を含む) : AVI ファイル

## 特徴 2. ビデオ出力機能

上下の液晶画面の画像をビデオ出力することができるため、テレビに表示したり、ビデオや HDD レコーダーに録画することが可能です。しかも、2つのビデオ出力を備えているため、様々なビデオ出力に対応可能です。

- 上下の液晶画面を個々にビデオ出力して、2台のテレビに表示することができます。詳細な画像を表示する時に適しています。
- 上下の液晶画面を並べて1つの画像としてビデオ出力することができます。ビデオレコーダーなどで録画する時に適しています。
- ビデオ出力する画像を回転することができるので、ニンテンドー DSi を縦に持った時と同じように液晶画面を左右に配置することも可能です。
- ビデオ出力される液晶画面の画像は、自由に移動、拡大縮小することができます。

## 特徴 3. IS-TWL-CAPTURE 単体でビデオ出力が可能

IS-TWL-CAPTURE をパソコンに接続することなく単体で映像や音声をビデオ出力できますので、ショーやプレゼンテーションといった場で活躍します。

## 特徴 4. ニンテンドー DSi と同じ感覚で操作

ニンテンドー DSi と同形状のコントローラを備えているので、ニンテンドー DSi と同じ感覚で操作することができます。

## 特徴 5. USB 2.0 ハイスピード対応による高速転送

USB 2.0 ハイスピードインターフェイスに対応。ハイスピードのデータ転送により DS・DSi ソフトの映像を動画で取り込むことを可能にしました。

## 特徴 6. ワイヤレス通信機能を標準搭載

標準でワイヤレス通信機能を搭載。ワイヤレス通信を使用したソフトを開発することができます。

## 特徴 7. 有線通信オプション (WIRED OPTION)

ワイヤレス通信を有線で通信できるようにするオプションです。ショー会場などワイヤレス通信が氾濫している中で他の無線の影響を受けにくい有線通信を行うことができます。

詳しくは、「有線通信オプション (WIRED OPTION)」(→ p.75) を参照してください。

## 特徴 8. その他の機能

- タッチパネルの入力 (タッチ位置) をテレビに表示 (→ p.54)
- バッテリー残量エミュレーション (→ p.72)
- AC アダプター挿抜エミュレーション (→ p.73)

# もくじ

<b>こんなことができます</b>	<b>2</b>
<b>IS-TWL-CAPTURE の特徴</b>	<b>3</b>
<b>じゅんびガイド</b>	<b>6</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>安全に使用していただくために</b> ..... 6           <ul style="list-style-type: none"> <li>使用上のご注意（必ずお読みください）..... 6</li> </ul> </li> <li>■ <b>IS-TWL-CAPTURE を確認する</b> ..... 7           <ul style="list-style-type: none"> <li>IS-TWL-CAPTURE の種類（開発カード対応と市販カード対応） ..... 7</li> <li>開発カード対応と市販カード対応とは使用できるゲームカードがちがいます ..... 8</li> <li>開発カード対応と市販カード対応とは本体内蔵ソフトがちがいます ..... 8</li> </ul> </li> <li>■ <b>各部の名称とはたらき</b> ..... 9           <ul style="list-style-type: none"> <li>本体部 前面 ..... 9</li> <li>本体部 後面 ..... 10</li> <li>コントローラ部 表面 ..... 11</li> <li>コントローラ部 裏面 ..... 12</li> </ul> </li> <li>■ <b>IS-TWL-CAPTURE を準備する</b> ..... 13           <ul style="list-style-type: none"> <li>IS-TWL-CAPTURE を組み立てる ..... 13</li> <li>IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ ..... 14</li> <li>DSi 本体の初期設定をする ..... 15</li> </ul> </li> <li>■ <b>AV 機器とつなぐ</b> ..... 16           <ul style="list-style-type: none"> <li>テレビやビデオとつなぐ AV ケーブルについて ..... 16</li> <li>AV 機器との接続図 ..... 16</li> <li>AV 機器とつなぐ ..... 17</li> </ul> </li> <li>■ <b>パソコンとつなぐ</b> ..... 18           <ul style="list-style-type: none"> <li>パソコンに必要な動作環境 ..... 18</li> <li>パソコンとつなぐ前に IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアをインストールする ..... 19</li> <li>パソコンとつなぐ ..... 21</li> <li>デバイスドライバのインストール ..... 22</li> <li>IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアの主な機能 ..... 24</li> <li>IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアの起動と終了 ..... 25</li> <li>IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのオンライン ヘルプ ..... 26</li> </ul> </li> </ul>	
<b>かんたんガイド</b>	<b>27</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>DS・DSi 対応ソフトを起動する</b> ..... 27           <ul style="list-style-type: none"> <li>カードソフトを起動する ..... 27</li> <li>本体内蔵ソフトやダウンロードソフトを起動する ..... 29</li> </ul> </li> <li>■ <b>テレビ画面でみる</b> ..... 30</li> <li>■ <b>ビデオや HDD レコーダーなどで録画する</b> ..... 31</li> <li>■ <b>パソコンで静止画や動画を取り込む</b> ..... 32</li> </ul>	
<b>くわしくガイド</b>	<b>35</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>本体内蔵ソフトを起動する</b> ..... 35</li> <li>■ <b>カードソフトを起動する（開発カード対応）</b> ..... 36           <ul style="list-style-type: none"> <li>開発カードの準備をする ..... 36</li> <li>開発カードのソフトを起動する ..... 36</li> </ul> </li> <li>■ <b>カードソフトを起動する（市販カード対応）</b> ..... 38           <ul style="list-style-type: none"> <li>店頭で購入できる DS・DSi 対応ソフトを起動する ..... 38</li> </ul> </li> <li>■ <b>カードソフトを起動する（CAPTURE OPTION 対応 IS-TWL-DEBUGGER）</b> ..... 40           <ul style="list-style-type: none"> <li>SRL ファイルのソフトを起動する ..... 40</li> </ul> </li> </ul>	

■ ダウンロードソフトを起動する（開発カード対応）	41
SD メモリカードからユーザー NAND アプリをインポートする	41
インポートしたユーザー NAND アプリについて	43
インポートしたユーザー NAND アプリを起動する	43
インポートしたユーザー NAND アプリを削除する	44
■ ダウンロードソフトを起動する（市販カード対応）	45
DSi ショップからダウンロードソフトを購入する	45
購入したダウンロードソフトについて	45
購入したダウンロードソフトを起動する	45
購入したダウンロードソフトを削除する	45
■ ビデオ出力の詳細設定	46
パソコンから設定する	46
既定のビデオ出力設定に変更する	46
好みのビデオ出力に設定する	50
DSi の液晶画面のうち、どの画面をどの向きで表示するかを設定する	51
テレビの表示位置や、画面の大きさを設定する	52
AV 機器に合わせた出力形式を設定する	53
背景色を設定する	54
カーソルの出力/非出力を設定する	54
設定の変更を保存する・保存した設定を読み込む	55
ビデオ出力の設定を初期値に戻す	55
パソコンに接続せずに設定する	56
■ パソコンで静止画や動画を取り込む	59
保存先フォルダを確認する	59
静止画の取り込み	60
動画の取り込み	61
取り込む画面を指定するには	62
縦位置の画面を取り込むには	63
外枠をつけた画像を取り込むには	64
動画を圧縮しながら取り込むには	66
記録した動画から静止画を取り出すには	69
取り込んだファイルを他のソフトで使用するには	71
■ デバッグ支援機能を使う	72
バッテリー残量をエミュレーションする	72
AC アダプターの挿抜状態をエミュレーションする	73
バッテリー残量と AC アダプターの挿抜状態を連動させる	74
■ 有線通信オプション（WIRED OPTION）	75
WIRED OPTION の紹介	75
WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE とは	76
有線通信と無線通信の切り替え	77
WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE 2 台による有線通信	78
WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE 3 台以上による有線通信	78
■ その他	80
音量・画面の明るさの調整と記憶方法	80
タッチスクリーンを補正する	80
DSi メニューを更新する、リージョンを変更する（開発カード対応）	81
DSi メニューを更新する（市販カード対応）	82
<b>資料</b>	<b>83</b>
DS カードスロット ランプの状態一覧	83
システムランプ・パワーランプの状態一覧	83
書き込むソフトの仕様と開発カードの制限	83
IS-TWL-CAPTURE の仕様	84
<b>困ったときは</b>	<b>85</b>
Q & A	85
用語解説	87
<b>サポート</b>	<b>88</b>
サポートに相談される前に	88
サポート	90

# じゅんぴガイド

IS-TWL-CAPTURE 本体の確認や接続方法、電源のオンとオフ、DSi 本体の初期設定、テレビやパソコンとつなぐときに必要になるものを説明します。

## 安全に使用していただくために

### ■ 使用上のご注意（必ずお読みください）

IS-TWL-CAPTURE は精密機器です。

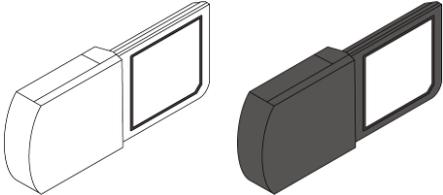
故障や誤動作の原因となりますので、ご使用にあたって以下の点にご注意ください。

- ファームウェアの更新中に IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにしないでください。
- ご使用中は、IS-TWL-CAPTURE の通風口を塞ぐ、IS-TWL-CAPTURE を密閉した容器に入れる、IS-TWL-CAPTURE の上に物を被せるなど、放熱の妨げになることは行わないでください。
- IS-TWL-CAPTURE コントローラ部（以降、コントローラ部とします）と IS-TWL-CAPTURE 本体部（以降、本体部とします）との接続はケーブルに赤い帯があるコネクタを下側、黒い帯があるコネクタを上側に接続し、必ずネジを締めてください。接触不良やコネクタの緩みがあると故障の原因となります。
- IS-TWL-CAPTURE に静電気が流れると誤動作、または故障の原因になります。IS-TWL-CAPTURE を触る前にはできるだけ体に帯電している静電気を除去してください。また、IS-TWL-CAPTURE にはグラウンドコネクタが付いていますのでアース線を接続してお使いください。
- コントローラ部のタッチペンは取り外しできません。同梱のタッチペンを使用してください。
- コントローラ部の SD カードスロットカバーは開きません。SD カードは本体部の SD カードスロットに差し込んでください。
- IS-TWL-CAPTURE の電源スイッチをオンにしてから使用可能となるまで 8 秒程度かかります。
- ハードウェア保護のため、電源を入れ直す場合は、電源を切ってから 10 秒程度待つようにしてください。
- 音声映像出力コネクタから出力される映像は、コントローラ部に表示される映像と比べて常に 1 フレーム遅れて表示されます。
- 動画の取り込みは、すべてのフレームを取り込むことができることを保証するものではありません。パソコンの環境によりドロップフレームが発生する場合があります。
- IS-TWL-CAPTURE で取り込んだ画像や音声を使用する場合、著作権や肖像権などの権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。なお、取り込んだ画像や音声を閲覧、複製、改変などを行い、万一、著作権、肖像権、他人のプライバシーや人格、名誉などの権利を侵害しても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 修理等で当社に IS-TWL-CAPTURE を送付いただいた場合、修理内容によっては本体保存メモリに保存されているデータが消える可能性があります。本体保存メモリのデータについては、当社は一切の責任を負いかねます。事前に SD メモリカードへバックアップを取っておくことをおすすめします。
- 液晶画面は、常に点灯する画素や点灯しない画素が発生する場合があります。また、見る角度によって色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは液晶画面の特性であり故障ではありません。

# IS-TWL-CAPTURE を確認する

## ■ IS-TWL-CAPTURE の種類（開発カード対応と市販カード対応）

IS-TWL-CAPTURE は、開発カード対応と市販カード対応の 2 種類を用意しています。  
 それぞれ使用できるゲームカード、本体内蔵ソフト（一部のソフト）が異なりますのでご注意ください。  
 見分け方や使用上の違いは、下記をご覧ください。

種類	写真	使用上の違い
<p>開発カード 対応</p>	 <p>本体部 前面パネルが<b>赤色</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● TWL 開発カードおよび DS 開発カードを起動できません。 ※店頭で購入できるニンテンドー DSi 専用/ニンテンドー DSi 対応ソフトを起動することはできません。</li> </ul>  <p>[TWL 開発カード] [DS 開発カード]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 標準搭載ソフトの TwinMenu を使用し、SD メモリカード経由でプログラムを登録することができます。</li> <li>● DSi ショップは利用できません。</li> </ul>
<p>市販カード 対応</p>	 <p>本体 前面パネルが<b>黒色</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 店頭で購入できるニンテンドー DSi 専用/ニンテンドー DSi 対応ソフトを起動できます。 ※TWL 開発カードおよび DS 開発カードからソフトウェアを起動することはできません。</li> </ul>  <p>[店頭で購入できるカード]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● DSi ショップからダウンロードコンテンツをダウンロードできます。</li> </ul>

## ■ 開発カード対応と市販カード対応とでは使用できるゲームカードがちがいます

使用できるゲームカードの違いは以下の通りです。

種類	開発カード		店頭で購入できるカード	
	TWL 開発カード	DS 開発カード	TWL 専用/対応カード	DS カード
開発カード対応	○	○	×	○
市販カード対応	×	×	○	○

## ■ 開発カード対応と市販カード対応とでは本体内蔵ソフトがちがいます

本体内蔵ソフトの違いは以下の通りです。

種類	 本体設定	 DSi カメラ	 DSi サウンド	 DSi ショップ	 DS ダウンロードプレイ	 ピクトチャット	 TwlNmenu (※1)	 NandFiler (※2)
開発カード対応	○ (※3)	○ (※4)	○	× (※5)	○	○	○	○
市販カード対応	○	○ (※4)	○	○	○	○	×	×

※1 TwlNmenu は、本体保存メモリ内のユーザー NAND アプリを管理するアプリケーションです。

SD メモリカードまたは DS カード上の TAD ファイルからユーザー NAND アプリを本体保存メモリへインポートしたり、本体保存メモリ内のユーザー NAND アプリを起動、削除することができます。

※2 NandFiler は、本体保存メモリ内のデータを操作するためのアプリケーションです。

写真データや、本体保存メモリ内に格納されている各ユーザー NAND アプリのセーブデータを削除・閲覧・編集することができます。また、SD メモリカードを用いることで、セーブデータをインポート、エクスポートすることができます。

※3 開発カード対応では、[本体設定] - [ソフト管理] による SD メモリカードへの保存、

[本体設定] - [本体の更新]による DSi メニューや内蔵ソフトを更新することはできません。

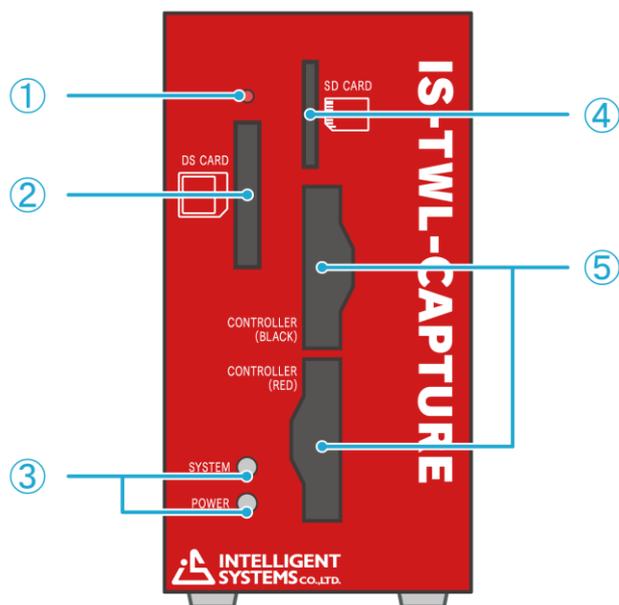
※4 市販カード対応で撮影した写真は、開発カード対応では利用できません。その逆も同様です。

※5 開発カード対応では、DSi ショップが存在しないため、無料のダウンロードソフトであっても入手することはできません。

## 各部の名称とはたらき

### ■ 本体部 前面

IS-TWL-CAPTURE 本体部の前面について説明します。



#### ① DS カードスロット ランプ

DS カードスロットの電源状態を表示します。  
ランプ状態については、「システムランプ・パワーランプの状態一覧」(→ p.83)を参照してください。

#### ② DS カードスロット [DS CARD]

DS カードを挿入します。DS カードを挿入する時には、DS カードのラベル面が右を向いた状態で DS カードスロットに「カチッ」と音がするまで押し込んでください。また、DS カードを奥まで押し込むと抜くことができます。DS カードスロットに挿入したソフトを起動させることができます。

#### ③ システムランプ [SYSTEM] および パワーランプ [POWER]

IS-TWL-CAPTURE の状態を表示します。  
ランプ状態については、「システムランプ・パワーランプの状態一覧」(→ p.83)を参照してください。

#### ④ SD メモリカードスロット [SD CARD]

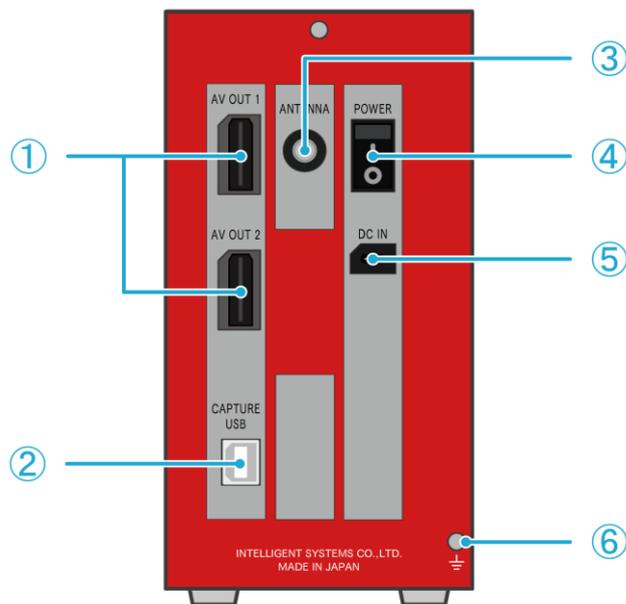
SD メモリカードを挿入します。SD メモリカードを挿入する時には、SD メモリカードのラベル面が右を向いた状態で SD メモリカードスロットに「カチッ」と音がするまで押し込んでください。また、SD メモリカードを奥まで押し込むと抜くことができます。

#### ⑤ コントローラ コネクター [CONTROLLER BLACK、RED]

IS-TWL-CAPTURE コントローラ部のケーブルを接続します。ケーブルに赤い帯がある コネクターを下側 [RED] に、黒い帯のあるコネクターを上側 [BLACK] につなぎ、必ずコネクターのネジを締めてください。

## ■ 本体部 後面

IS-TWL-CAPTURE 本体部の後面について説明します。



### ① 音声映像出力 コネクター [AV OUT 1 / AV OUT 2]

IS-TWL-CAPTURE コントローラ部の液晶画面の映像および音声を出力するコネクターで、ビデオ出力します。上側を [AV OUT 1]、下側を [AV OUT 2] と呼び、それぞれ個別に映像の詳細を設定できます。

### ② USB コネクター [CAPTURE USB]

パソコンと IS-TWL-CAPTURE を USB で接続するためのコネクターです。IS-TWL-CAPTURE コントローラ部の液晶画面の映像及び音声をデジタルデータとしてパソコンに取り込む場合に接続します。IS-TWL-CAPTURE を単体でビデオ出力する場合には、接続する必要はありません。

### ③ アンテナ コネクター [ANTENNA]

付属のアンテナを接続する コネクターです。無線通信に使用します。

### ④ 電源スイッチ [POWER]

IS-TWL-CAPTURE の電源をオン/オフするスイッチです。

### ⑤ DC コネクター [DC IN]

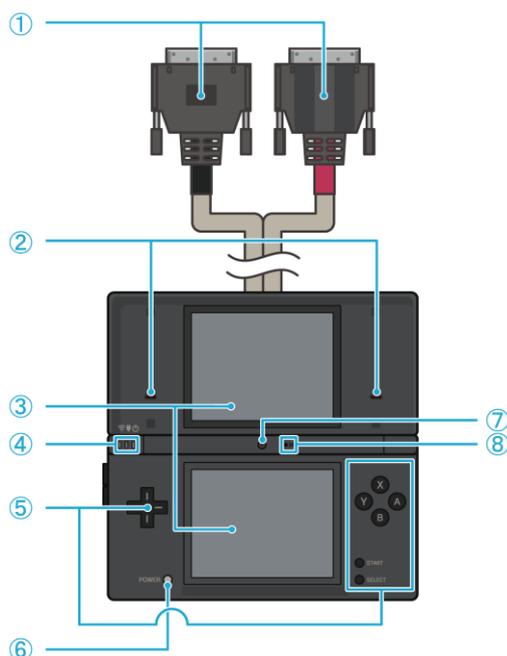
付属の AC アダプターを接続するコネクターです。

### ⑥ グランド コネクター

接地用のコネクターです。静電気防止のためアース線に接続してください。

## ■ コントローラ部 表面

IS-TWL-CAPTURE コントローラ部の表面について説明します。



### ① コントローラ コネクター

IS-TWL-CAPTURE 本体部と IS-TWL-CAPTURE コントローラ部を接続します。ケーブルに赤い帯があるコネクターを下側 [RED] に、黒い帯のあるコネクターを上側 [BLACK] につなぎ、必ずコネクターのネジを締めてください。

### ② スピーカー (L・R)

左右にスピーカーを搭載し、サウンドを鳴らします。

### ③ 液晶画面

バックライト機能付き 3.25 インチ TFT カラー液晶画面を上画面、下画面に搭載しています。下画面はタッチスクリーン機能が用意されています。

### ④ 左から無線ランプ、充電ランプ、電源ランプ

無線ランプは無線のアクセスを表示します。充電ランプは機能しません。

電源ランプは IS-TWL-CAPTURE の電源状態を表示します。IS-TWL-CAPTURE 本体部後面の電源スイッチ [POWER] をオンにすると点灯し、オフにすると消灯します。

### ⑤ 操作ボタン

ゲームを操作するボタンです。

### ⑥ 電源/リセットボタン

リセットは機能しますが、電源のオン/オフは機能しません。

### ⑦ インカメラ

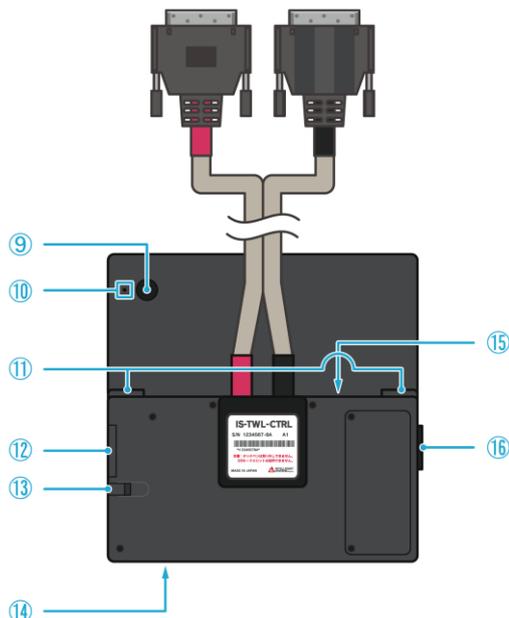
TWL 本体内側のヒンジ部にある自分撮り用カメラです。

### ⑧ マイク [MIC.]

音声を入力します。

## ■ コントローラ部 裏面

IS-TWL-CAPTURE コントローラ部の裏面について説明します。



### ⑨ アウトカメラ

TWL 本体外側にある向こう撮り用カメラです。

### ⑩ アウトカメラランプ

アウトカメラ作動中に点灯します。

### ⑪ L ボタン/R ボタン

ゲームを操作するボタンです。

### ⑫ SD メモリカードスロット

機能しません。IS-TWL-CAPTURE 本体部前面の SD メモリカードスロットを使用してください。  
なお、SD メモリカードスロットのカバーは固定されていますので、外さないように注意してください。

### ⑬ タッチペンホルダー

機能しません。なお、タッチペンは固定されていますので、外さないように注意してください。

### ⑭ ヘッドホン/マイク接続端子

ステレオヘッドホン、マイク、ステレオヘッドホンマイクをつなげることができます。  
ヘッドホンを接続するとスピーカーからサウンドは鳴りません。

### ⑮ AC アダプター接続端子

フタで閉じており、AC アダプターを接続することはできません。  
コントローラ部の電源は IS-TWL-CAPTURE 本体部から供給されます。

### ⑯ 音量/明るさ調整スイッチ

音量および明るさを調整できます。  
調整した音量および明るさの記憶方法については、「音量・画面の明るさの調整と記憶方法」(→ p.80)を参照してください。

# IS-TWL-CAPTURE を準備する

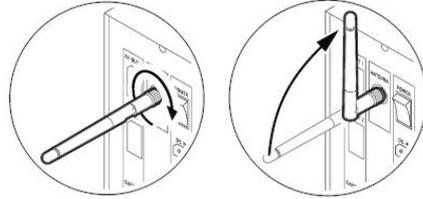
## ■ IS-TWL-CAPTURE を組み立てる

**メモ** <必要なもの> 本体部、コントローラ部、アンテナ、AC アダプター (すべて同梱品)

**手順 1** 本体部後面の電源スイッチがオフになっていることを確認してください。



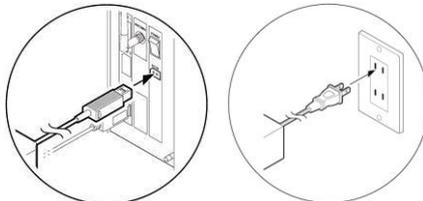
**手順 2** 本体部後面のアンテナコネクタにアンテナを取り付けます。アンテナネジを締めてアンテナを立ててください。



**手順 3** コントローラ部を本体部前面に接続します。ケーブルに赤い帯があるコネクタを下側 [RED] に、黒い帯のあるコネクタを上側 [BLACK] につなぎ、必ずコネクタのネジを締めてください。



**手順 4** 本体部後面の DC コネクタに AC アダプターの DC プラグを接続します。続いて、AC アダプターの AC プラグをコンセント (AC 100V) に接続します。



◆ 完成図 ◆



これで組み立ては完了です。

電源をオンにし、きちんと組み立てられているか確認しましょう。(→ 次ページ)

## ■ IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ

### ◆ IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにする

#### 手順

1

本体部後面の電源スイッチを [ON] 側に押しします。



電源オンの状態

#### 手順

2

本体部前面のシステムランプが [消灯]、パワーランプが [緑色] に点灯すれば使用可能となります。  
※電源スイッチをオンにしてから使用可能となるまで 8 秒程度かかります。

システムランプと  
パワーランプの状態を確認



#### 注意

コントローラ部がきちんと接続されていないとシステムランプ・パワーランプともに赤色に点滅します。電源をオフにし、コントローラ部の接続を確認してください。



はじめて使用する場合は、DSi 本体の初期設定をしましょう。(→ 次ページ)

### ◆ IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにする

#### 注意

**既にソフトを起動している場合**、セーブデータ等が失われる可能性がありますので、IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにする前に、コントローラ部の電源/リセットボタンを押して、DSi メニューが表示されたことを確認してから、電源をオフにしてください。

#### 手順

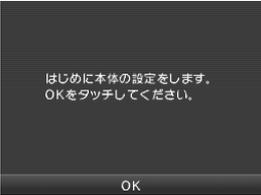
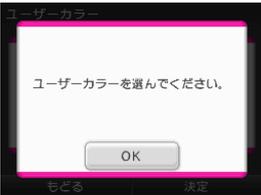
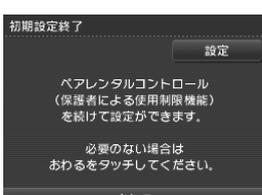
本体部後面の電源スイッチを [OFF] 側に押しします。



電源オフの状態

## ■ DSi 本体の初期設定をする

IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにして、コントローラ部の DSi をはじめて開くと、本体の設定が開始されます。設定の操作は、タッチペンで行いますが、コントローラ部のタッチペンは取り外しできません。同梱のタッチペンをご使用ください。では、次の手順に従って、設定してください。

<p><b>手順 1</b> 本体設定を始める</p>  <p>[OK] をタッチ</p>	<p><b>手順 2</b> 日付の設定</p>  <p>日付を選択して [決定] をタッチ</p>	<p><b>手順 3</b> 時刻の設定</p>  <p>時刻を選択して [決定] をタッチ</p>
<p><b>手順 4</b> 名前の入力</p>  <p>[OK] をタッチ</p>  <p>名前を入力して [決定] をタッチ</p>	<p><b>手順 5</b> コメントの入力</p>  <p>[OK] をタッチ</p>  <p>コメントを入力して [決定] をタッチ</p>	<p><b>手順 6</b> 誕生日の設定</p>  <p>[OK] をタッチ</p>  <p>誕生日を選択して [決定] をタッチ</p>
<p><b>手順 7</b> 好きな色の設定</p>  <p>[OK] をタッチ</p>  <p>好きな色をタッチ</p>	<p><b>手順 8</b> パーレンタルコントロールの設定</p>  <p>[おわる] をタッチ</p>	<p><b>メモ</b> パーレンタルコントロールの設定については、『ニンテンドー DSi かんたんスタートガイド』および『ニンテンドー DSi 取扱説明書 操作編』を参照してください。</p>

これで DSi 本体の初期設定は終了です。

DSi 本体が自動的に再起動します。  
これで IS-TWL-CAPTURE の準備が完了しました。

## AV 機器とつなぐ

### ■ テレビやビデオとつなぐ AV ケーブルについて

IS-TWL-CAPTURE に AV ケーブルは含まれておりません。映像や音声をビデオ出力する場合に必要なとなりますので、接続するテレビやビデオレコーダーなどの端子や台数に応じて次のいずれかの任天堂製 Wii 用 AV ケーブルを別途ご用意ください。IS-TWL-CAPTURE は最大で同時に 2 つのテレビやビデオレコーダーに出力でき、最大 2 本の AV ケーブルが必要となります。

- Wii 専用 AV ケーブル (RVL-009)
- Wii 専用 S 端子ケーブル (RVL-010)
- Wii 専用コンポーネント AV ケーブル (RVL-011)
- Wii 専用 D 端子 AV ケーブル (RVL-012)

**注意**

Wii 専用コンポーネント AV ケーブル、Wii 専用 D 端子 AV ケーブルを使用する場合、プログレッシブ出力 (D2) に対応したテレビやビデオレコーダーが必要です。ご注意ください。

### ■ AV 機器との接続図

IS-TWL-CAPTURE と AV 機器との代表的な接続を紹介します。  
IS-TWL-CAPTURE と AV 機器との接続方法は、次のページを参照してください。

#### ◆ テレビ (1 台) とつなぐ



#### ◆ テレビ (2 台) とつなぐ



#### ◆ プロジェクターとつなぐ



#### ◆ ビデオや HDD レコーダーとつなぐ



**注意**

ビデオや HDD レコーダーとテレビをつなぐ AV ケーブルは別途用意してください。  
ビデオや HDD レコーダーとテレビの接続方法は、各機器のマニュアルを参照してください。

## ■ AV 機器とつなぐ

### 手順

1

接続する前に、次のことを確認してください。

- IS-TWL-CAPTURE の電源がオフになっていること。
- IS-TWL-CAPTURE と接続する AV 機器の電源がオフになっていること。

### 手順

2

IS-TWL-CAPTURE 本体部後面の音声映像出力 コネクターの [AV OUT 1] および [AV OUT 2] に、それぞれ Wii 用 AV ケーブルを接続します。

※ 1 台の AV 機器に出力する場合には、いずれか一方に Wii 用 AV ケーブルを接続します。



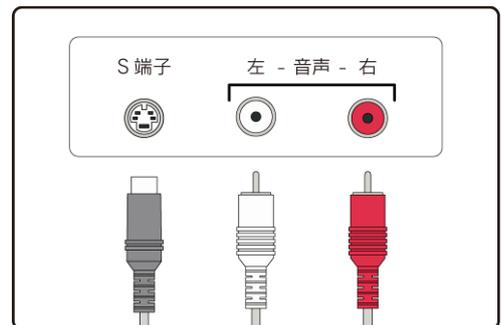
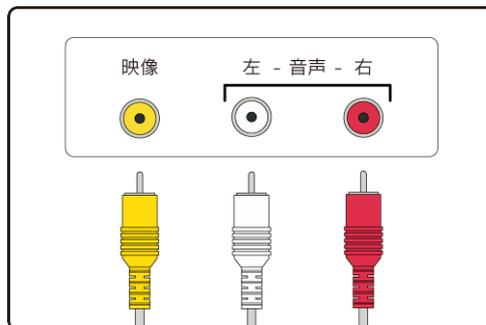
### 手順

3

AV 機器のビデオ入力端子に Wii 用 AV ケーブルを接続します。

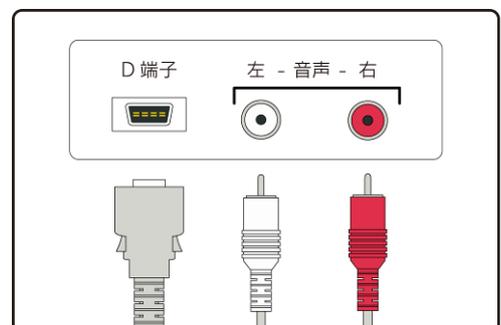
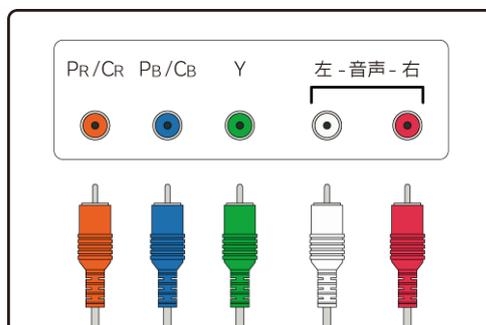
- Wii 専用 AV ケーブルで接続する

- Wii 専用 S 端子ケーブルで接続する



- Wii 専用コンポーネント AV ケーブルで接続する

- Wii 専用 D 端子 AV ケーブルで接続する



## パソコンとつなぐ

### ■ パソコンに必要な動作環境

IS-TWL-CAPTURE をパソコンとつないで使用するためには、次の動作環境が必要になります。

項目	説明
コンピュータ	IBM PC/AT 互換機
オペレーティングシステム	以下のオペレーティングシステムに対応。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・Microsoft® Windows® 7 (32 ビット版、64 ビット版)</li> <li>・Microsoft® Windows® Vista (Service Pack 1 以降) (32 ビット版、64 ビット版)</li> <li>・Microsoft® Windows® XP (Service Pack 2 以降) (32 ビット版、64 ビット版)</li> </ul>
メモリ容量	オペレーティングシステムが推奨するメモリ容量以上。
ディスク容量	1G (ギガ) バイト以上の空き容量が必要。 データを取り込む場合、さらに多くのディスク容量が必要。
CD-ROM ドライブ	インストール時に CD-ROM が読み込み可能なドライブが必要。
ディスプレイ	XGA (1024 ドット× 768 ドット) 以上のディスプレイが必要。
USB インターフェース	USB 2.0 (ハイスピード) を推奨。 動画を取り込む場合、USB 2.0 (ハイスピード) が必須。
ソフトウェア環境	Microsoft .NET Framework Version 2.0 以上がインストールされていること。 IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアがインストールされていること。

## ■ パソコンとつなぐ前に IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアをインストールする

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアは、DS・DSi ソフトの映像や音声を静止画やサウンド付きの動画としてパソコンに取り込むために使用するソフトウェアです。IS-TWL-CAPTURE をパソコンとつないで使用する場合、まず、このソフトウェアがインストールされている必要があります。次の手順に従って、インストールを行ってください。

<b>重要</b>	Windows XP にインストールする場合は、管理者権限のあるユーザーアカウントでログオンする必要があります。
<b>メモ</b>	<必要なもの> CD-ROM (同梱品)

### 手順

1 CD-ROM 「INTELLIGENT SYSTEMS Development Kit for TWL」を CD/DVD ドライブにセットします。

[インストール メニュー] ウィンドウ が表示されたら、[IS-TWL-CAPTURE] の [ソフトウェアのインストール] ボタンをクリックしてください。



<b>重要</b>	CD-ROM を起動した際に Microsoft .NET Framework がインストールされているかのチェックが行われます。Microsoft .NET Framework がインストールされていない場合には、インストールを促すダイアログが表示されます。
-----------	--

INTELLIGENT SYSTEMS Development Kit for TWL

ソフトウェアのインストールのために .NET Framework バージョン 2.0.05727 を必要とします。NET Frameworkをインストールしますか?

はい(Y)    いいえ(N)

[はい] をクリックし、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

### 手順

2 [IS-TWL-CAPTURE セットアップウィザードへようこそ] ダイアログ ボックスが表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



### 手順

3 [使用許諾契約書] ダイアログ ボックスが表示されます。使用許諾契約書をよく読み、同意する場合は [同意する] を選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。



手順

4

[インストール フォルダの選択] ダイアログ ボックスが表示されま  
す。インストール先を確認し、画面の指示に従って [次へ] ボタンを  
クリックしてください。



手順

5

[拡張子の関連付け] ダイアログ ボックスが表示されます。  
チェック項目を確認し、画面の指示に従って [次へ] ボタンをクリッ  
クしてください。



手順

6

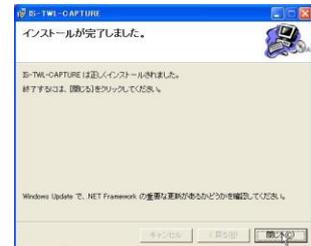
[ISUpdate 更新確認機能について] ダイアログ ボックスが表示され  
ます。説明文をよく読み、使用する場合は [ISUpdate 更新確認機  
能を使用する] にチェックを付け、[次へ] ボタンをクリックしてくださ  
い。



手順

7

[インストールの確認] ダイアログ ボックスで [次へ] ボタンをクリッ  
クするとインストールが開始されます。インストールが完了したら、[閉  
じる] ボタンをクリックしてください。



手順

8

[インストール メニュー] ウィンドウの[閉じる] ボタ  
ンをクリックし、CD-ROM をパソコンから取り出して  
ください。



メモ

パソコンの再起動を促すメッセージが表示された場合、必ずパソコンを再起動してください。

これでインストールは完了です。

## ■ パソコンとつなぐ

**重要**

パソコンとつなぐ前に、IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアをインストールする必要があります。「パソコンとつなぐ前に IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアをインストールする」(→ p.19) を参照してください。

**メモ**

<必要なもの> USB ケーブル (同梱品)

**手順**

1

IS-TWL-CAPTURE の電源がオフになっていることを確認してください。

**手順**

2

パソコンを起動してください。

**重要**

IS-TWL-CAPTURE を初めてパソコンに接続される場合や今までと異なる USB ポートに接続される場合は、デバイスドライバをインストールする必要がありますので、管理者権限のあるユーザーアカウントでログオンしてください。

**手順**

3

IS-TWL-CAPTURE とパソコンを USB ケーブルで接続します。



本体部後面の USB コネクタに USB ケーブルの B コネクタを接続します。



パソコンの USB ポートに USB ケーブルの A コネクタを接続します。



**手順**

4

IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにしてください。

**重要**

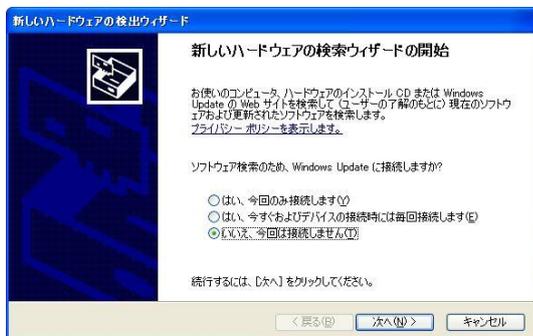
IS-TWL-CAPTURE を初めてパソコンに接続した場合や今までと異なる USB ポートに新たに接続した場合は、デバイスドライバをインストールする必要があります。「デバイスドライバのインストール」(→ p.22) を参照してください。

## ■ デバイスドライバのインストール

IS-TWL-CAPTURE とパソコンを接続して、IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにしたとき、デバイスドライバのインストールを促すダイアログ ボックスが表示された場合、次の手順に従って、インストールを行ってください。

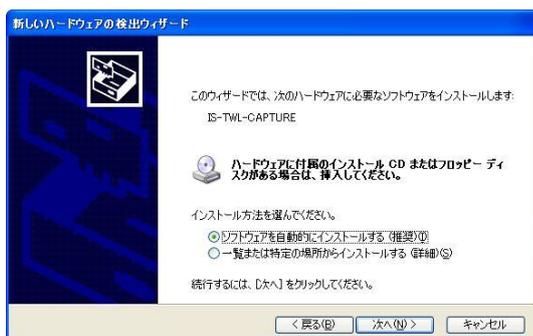
### 手順

- 1 [新しいハードウェアの検出ウィザード] ダイアログ ボックスが表示されます。  
[いいえ、今回は接続しません] を選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。



### 手順

- 2 下のダイアログ ボックスが表示されるので、[ソフトウェアを自動的にインストールする] を選択し、[次へ] ボタンをクリックしてください。



### 手順

- 3 ソフトウェアのインストールが開始されますので、しばらく待ちください。



## 手順

4

インストールの途中で [ハードウェアのインストール] ダイアログ ボックスが表示された場合、[続行] ボタンをクリックしてインストールを続けてください。



## 手順

5

インストールが完了したら、[完了] ボタンをクリックしてください。



これでインストールは完了です。

## ■ IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアの主な機能

IS-TWL-CAPTURE をパソコンと接続することで、以下の機能が利用できます。

- 静止画や動画の取り込み  
DSi の液晶画面の映像を、静止画や動画でパソコンに取り込むことができます。
- デバッグ支援機能  
バッテリー残量や AC アダプターの挿抜状態を、任意の状況にエミュレーションできます。
- ビデオ出力の詳細設定  
[AV OUT 1][AV OUT 2] から出力される映像を、それぞれ任意にカスタマイズすることができます。

## ■ IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアの起動と終了

### ◆ IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアの起動

#### 手順

1

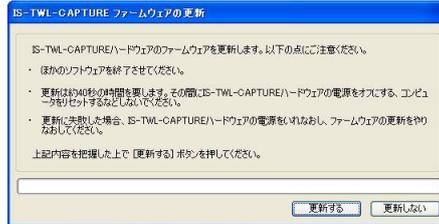
[スタート] — [すべてのプログラム] — [IS-TWL-CAPTURE x.xx] — [IS-TWL-CAPTURE] の順にクリックしてください。



#### 手順

2

[IS-TWL-CAPTURE ファームウェアの更新] ダイアログ ボックスが表示された場合は、[更新する] ボタンをクリックしてください。ファームウェアの更新が終了するまで、しばらくお待ちください。



※ファームウェアの更新についての詳しい説明は、『IS-TWL-CAPTURE ソフトウェア オンライン ヘルプ』を参照してください。

#### 手順

3

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアが起動します。  
パソコンと接続中の IS-TWL-CAPTURE のシリアル番号が表示されていることを確認してください。



#### 注意

IS-TWL-CAPTURE のシリアル番号が表示されずに、「未接続」と表示されている場合は、以下の原因が考えられます。

- IS-TWL-CAPTURE とパソコンが接続されていない。  
→「パソコンとつなぐ」(→ p.18)
- IS-TWL-CAPTURE の電源がオフになっている。  
→「IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ」(→ p.14)

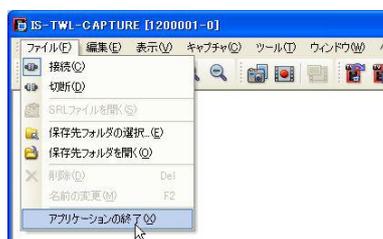
IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアが起動している状態で IS-TWL-CAPTURE が認識されると、メッセージ ダイアログ ボックスが表示されるので、[OK] ボタンをクリックしてください。



### ◆ IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアの終了

#### 手順

[ファイル] メニューの [アプリケーションの終了] を選択してください。



## ■ IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのオンライン ヘルプ

オンライン ヘルプは、IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアと一緒にインストールされます。

オンライン ヘルプでは、IS-TWL-CAPTURE の操作方法や機能の詳細について説明しています。最初から順番に読むことで IS-TWL-CAPTURE の操作方法と機能を把握できるように記述しています。

このマニュアルと併せてご活用ください。

### ◆ オンライン ヘルプの起動

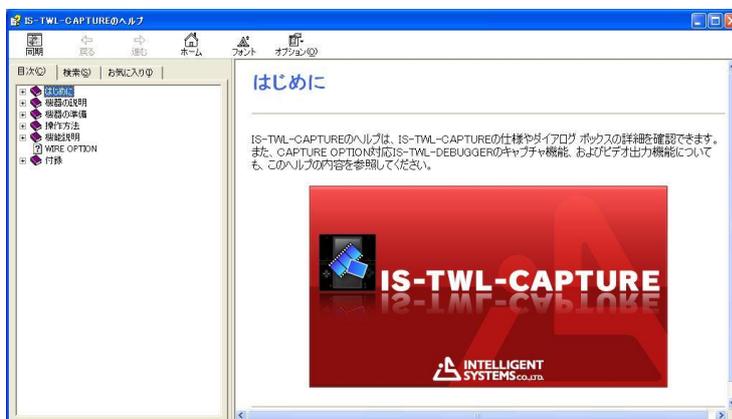
#### 手順

- 1 [スタート] - [すべてのプログラム] - [IS-TWL-CAPTURE x.xx] - [IS-TWL-CAPTURE のヘルプ] の順にクリックしてください。



#### 手順

- 2 [IS-TWL-CAPTURE のヘルプ] ウィンドウが表示されます。



# かんたんガイド

“さっそく使ってみたい”という方のために基本的な操作方法を説明します。

## DS・DSi 対応ソフトを起動する

メモ

タッチスクリーンの操作は、タッチペンで行いますが、コントローラ部のタッチペンは取り外しできません。同梱のタッチペンをご使用ください。

### ■ カードソフトを起動する

メモ

開発カード、店頭で購入できるゲームカードともに同じ手順です。

手順

1

IS-TWL-CAPTURE を準備します。  
「IS-TWL-CAPTURE を準備する」(→ p.13) を参照してください。  
準備を終えている方は、手順 2 へと進んでください。

手順

2

IS-TWL-CAPTURE の電源がオフになっていることを確認してください。

手順

3

本体部前面の DS カードスロットにゲームカードを差し込みます。DS カードのラベル面が右を向いた状態で「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込んでください。差し込みにくいと感じたら、一度取り出してカードの向きを確認してください。



手順

4

IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにします。  
本体部前面の DS カードスロット ランプが [赤色] に点灯していれば、カードが正常に差し込まれています。

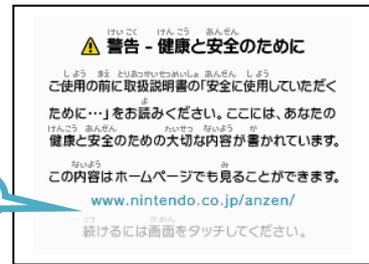


手順 5 へ

手順

5

コントローラ部の DSi を開いてください。  
液晶画面の下画面に「警告 - 健康と安全のために」が表示されます。画面をタッチしてください。



タッチ!

手順

6

DSi メニューが表示されます。  
DSi メニューからカードソフトのアイコンをタッチしてください。ソフトが起動します。



タッチ!

◆ 終了するときは

IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにします。

※電源をオフにする際に注意事項があります。「IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ」(→ p.14) を参照してください。

本体部前面の DS カードスロットに差し込まれているゲームカードを指で「カチッ」と音がするまで押し込むとカードが出てきますので抜いてください。



## ■ 本体内蔵ソフトやダウンロードソフトを起動する

### 手順

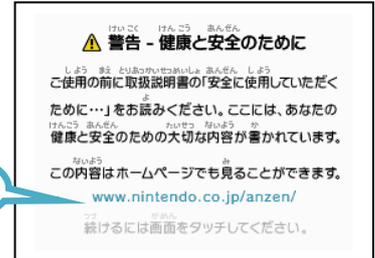
1

IS-TWL-CAPTURE を準備します。  
「IS-TWL-CAPTURE を準備する」(→ p.13)を参照してください。  
準備を終えている方は、手順 2 へと進んでください。

### 手順

2

IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにします。  
コントローラ部の DSi を開いてください。  
液晶画面の下画面に「警告 - 健康と安全のために」が表示されま  
す。画面をタッチしてください。



### 手順

3

DSi メニューが表示されます。  
DSi メニューから本体内蔵ソフトやダウンロードソフトのアイコンをタッ  
チしてください。ソフトが起動します。



### ◆ 終了するとき

IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにします。

※電源をオフにする際に注意事項があります。「IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ」(→ p.14)を参照してくだ  
さい。

## テレビ画面でみる

**メモ** プロジェクターで映す場合も同じ手順です。

### 手順

- 1 IS-TWL-CAPTURE を準備します。  
「IS-TWL-CAPTURE を準備する」(→ p.13) を参照してください。  
準備を終えている方は、手順 2 へと進んでください。

### 手順

- 2 IS-TWL-CAPTURE とテレビを接続します。  
「AV 機器とつなぐ」(→ p.16) を参照してください。  
接続を終えている方は、手順 3 へと進んでください。

### 手順

- 3 ソフトを起動します。  
「カードソフトを起動する」(→ p.27) を参照してください。  
「本体内蔵ソフトやダウンロードソフトを起動する」(→ p.29) を参照してください。

### 手順

- 4 テレビの電源をオンにし、テレビの入力切替をビデオ入力画面に切り換えます。  
DSi の映像と音声がテレビから出力されていることを確認してください。  
※テレビの操作に関しては、テレビのマニュアルを参照してください。

**メモ** 出力する画面、位置、大きさなどのビデオ出力設定を変更できます。  
くわしくガイド「ビデオ出力の詳細設定」(→ p.46) を参照してください。

### ◆ 終了するときは

IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにします。  
※電源をオフにする際に注意事項があります。「IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ」(→ p.14) を参照してください。

## ビデオや HDD レコーダーなどで録画する

### 手順

1

IS-TWL-CAPTURE を準備します。  
「IS-TWL-CAPTURE を準備する」(→ p.13)を参照してください。  
準備を終えている方は、手順 2 へと進んでください。

### 手順

2

IS-TWL-CAPTURE とビデオや HDD レコーダーなどを接続します。  
「AV 機器とつなぐ」(→ p.16)を参照してください。  
接続を終えている方は、手順 3 へと進んでください。

### 手順

3

ソフトを起動します。  
「カードソフトを起動する」(→ p.27)を参照してください。  
「本体内蔵ソフトやダウンロードソフトを起動する」(→ p.29)を参照してください。

### 手順

4

テレビやビデオ・HDD レコーダーの電源をオンにし、各 AV 機器の入力切換をビデオ入力に切り換えます。DSi の映像と音声テレビから出力されていることを確認し、録画を開始してください。  
※各 AV 機器の操作に関しては、各 AV 機器のマニュアルを参照してください。

メモ

出力する画面、位置、大きさなどのビデオ出力設定を変更できます。  
くわしくガイド「ビデオ出力の詳細設定」(→ p.46)を参照してください。

### ◆ 終了するときは

ビデオや HDD レコーダーなどの録画が停止していることを確認してください。

IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにします。

※電源をオフにする際に注意事項があります。「IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ」(→ p.14)を参照してください。

# パソコンで静止画や動画を取り込む

## 手順

1

IS-TWL-CAPTURE を準備します。  
「IS-TWL-CAPTURE を準備する」(→ p.13) を参照してください。  
準備を終えている方は、手順 2 へと進んでください。

## 手順

2

IS-TWL-CAPTURE とパソコンを接続します。  
「パソコンとつなぐ」(→ p.18) を参照してください。  
接続を終えている方は、手順 3 へと進んでください。

## 手順

3

ソフトを起動します。  
「カードソフトを起動する」(→ p.27) を参照してください。  
「本体内蔵ソフトやダウンロードソフトを起動する」(→ p.29) を参照してください。

## 手順

4

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアを起動します。  
IS-TWL-CAPTURE とパソコンが接続されたことを確認してください。  
IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアの起動方法や接続の確認方法は、「IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアの起動と終了」(→ p.25) を参照してください。

## 手順

5

静止画や動画を取り込む前に、取り込んだ静止画や動画が保存されるフォルダの場所を確認します。

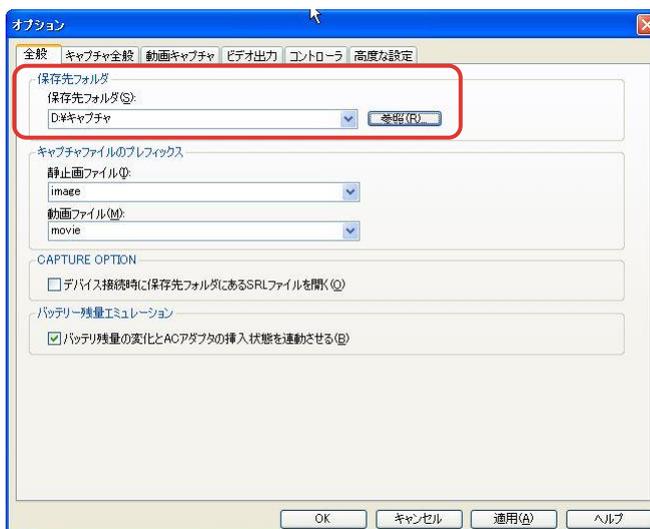
### 確認手順

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのメニューから、「[ツール] - [オプション]」をクリックしてください。



[オプション] ダイアログ ボックスが表示されます。保存フォルダは、[全般] ページの [保存先フォルダ] ボックスに表示されるので確認してください。

※保存フォルダは変更もできます。変更した場合は、必ず [OK] ボタンをクリックしてダイアログ ボックスを閉じてください。



手順 6 へ

手順

6

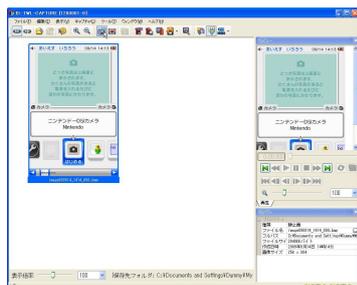
静止画を取り込む場合

コントローラ部の DSi を操作して、取り込みたい画像を液晶画面に表示します。

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツール バーから、[静止画のキャプチャ] をクリックしてください。



液晶画面に表示されている画像が静止画でパソコンに取り込まれます。パソコンに取り込んだ静止画は保存先フォルダに ビットマップ 形式のファイルで保存され、同時に [サムネイル] ウィンドウにサムネイル画像を追加表示します。



動画を取り込む場合

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツール バーから、[動画のキャプチャの開始] をクリックしてください。

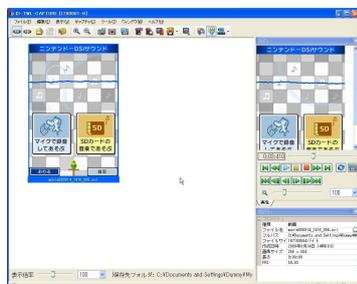


コントローラ部の DSi の液晶画面に表示されている画像とサウンドの取り込みが開始されます。コントローラ部の DSi を操作して、取り込みたい動画を液晶画面に表示してください。

取り込み中は、[動画をキャプチャしています...] ダイアログ ボックスが表示されています。動画の取り込みを終了する場合は、[動画キャプチャの停止] ボタンをクリックしてください。



パソコンに取り込んだ動画は保存先フォルダに AVI 形式のファイルで保存され、同時に [サムネイル] ウィンドウにサムネイル画像を追加表示します。取り込んだ動画は、[プレビュー] ウィンドウで再生できます。取り込み確認する場合にご使用ください。



メモ

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアでは、いろんな取り込み方ができます。くわしくガイド「パソコンで静止画や動画を取り込む」(→ p.59)を参照してください。

◆ 終了するときは

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアを終了します。

IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにします。

※電源をオフにする際に注意事項があります。「IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ」(→ p.14)を参照してください。

---

# くわしくガイド

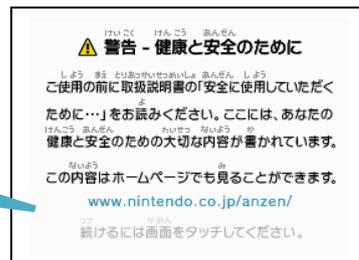
IS-TWL-CAPTURE が持っている特徴を使うために詳しい操作方法を説明します。

## 本体内蔵ソフトを起動する

### ◆ 起動する場合

#### 手順

- 1 IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにします。  
コントローラ部の DSi を開いてください。  
液晶画面の下画面に「警告 - 健康と安全のために」が表示されます。画面をタッチしてください。



タッチ!

#### 手順

- 2 DSi メニューが表示されます。  
DSi メニューから本体内蔵ソフトアイコンをタッチしてください。  
ソフトが起動します。



タッチ!

#### メモ

開発カード対応と市販カード対応とでは、本体に内蔵されているソフトが一部異なります。詳しくは、「開発カード対応と市販カード対応とでは本体内蔵ソフトがちがいます」(→ p.8)を参照してください。

### ◆ リセットする場合

コントローラ部の電源/リセットボタンを押してください。  
DSi メニューに戻ります。

### ◆ 終了する場合

IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにします。  
※電源をオフにする際に注意事項があります。「IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ」(→ p.14)を参照してください。

## カードソフトを起動する（開発カード対応）

### ■ 開発カードの準備をする

IS-TWL-CAPTURE（開発カード対応）は、以下の開発カードからソフトを起動できます。

- TWL フラッシュカード
- DS フラッシュカード SP

開発カードには、あらかじめソフトを書き込んでおく必要があります。

開発カードへの書き込み手順は、各開発ツールのマニュアルを参照してください。

#### 注意

書き込むソフトの仕様毎に、利用できる開発カードに制限があります。  
詳しくは、「書き込むソフトの仕様と開発カードの制限」（→ p.83）を参照してください。

### ■ 開発カードのソフトを起動する

#### メモ

店頭で購入できる DS カード（DS シリーズ対応のもの。DSi 対応や DSi 専用を除く）であれば、開発カード対応でも起動可能です。手順は同じです。

#### ◆ 起動する場合

##### 手順

1

IS-TWL-CAPTURE の電源がオフになっていることを確認してください。

##### 手順

2

本体部前面の DS カードスロットにカードを差し込みます。カードのラベル面が右を向いた状態で「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込んでください。差し込みにくいと感じたら、一度取り出してカードの向きを確認してください。



##### 手順

3

IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにします。本体部前面の DS カードスロット ランプが [赤色] に点灯していれば、カードが正常に差し込まれています。

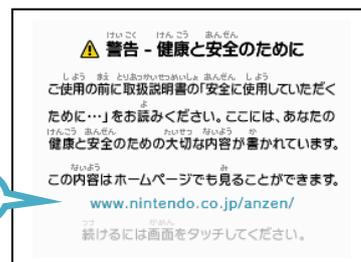


手順 4 へ

## 手順

4

コントローラ部の DSi を開いてください。  
液晶画面の下画面に「警告 - 健康と安全のために」が表示されま  
す。画面をタッチしてください。



## 手順

5

DSi メニューが表示されます。  
DSi メニューからカードソフトのアイコンをタッチしてください。  
ソフトが起動します。



## ◆ リセットする場合

コントローラ部の電源/リセットボタンを押してください。  
DSi メニューに戻ります。

## ◆ 終了する場合

IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにします。

※電源をオフにする際に注意事項があります。「IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ」(→ p.14) を参照してくだ  
さい。

本体部前面の DS カードスロットに差し込まれているカードを指で「カチッ」と  
音がするまで押し込むとカードが出てきますので抜いてください。



## カードソフトを起動する（市販カード対応）

### ■ 店頭で購入できる DS・DSi 対応ソフトを起動する

#### ◆ 起動する場合

##### 手順

1

IS-TWL-CAPTURE の電源がオフになっていることを確認してください。

##### 手順

2

本体部前面の DS カードスロットにカードを差し込みます。カードのラベル面が右を向いた状態で「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込んでください。差し込みにくいと感じたら、一度取り出してカードの向きを確認してください。



##### 手順

3

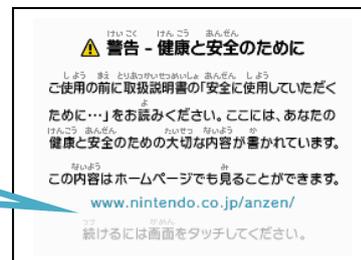
IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにします。本体部前面の DS カードスロット ランプが [赤色] に点灯していれば、カードが正常に差し込まれています。



##### 手順

4

コントローラ部の DSi を開いてください。液晶画面の下画面に「警告 - 健康と安全のために」が表示されます。画面をタッチしてください。



##### 手順

5

DSi メニューが表示されます。DSi メニューからカードソフトのアイコンをタッチしてください。ソフトが起動します。



## ◆ リセットする場合

コントローラ部の電源/リセットボタンを押してください。  
DSi メニューに戻ります。

## ◆ 終了する場合

IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにします。

※電源をオフにする際に注意事項があります。「IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ」（→ p.14）を参照してください。

本体部前面の DS カードスロットに差し込まれているカードを指で「カチッ」と音がするまで押し込むとカードが出てきますので抜いてください。



# カードソフトを起動する (CAPTURE OPTION 対応 IS-TWL-DEBUGGER)

## ■ SRL ファイルのソフトを起動する

CAPTURE OPTION に対応した IS-TWL-DEBUGGER では、IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアを利用して、SRL ファイルを直接起動することができます。

### 注意

IS-TWL-CAPTURE (開発カード対応/市販カード対応) ではこの機能は利用できません。  
SRL ファイルのソフトを起動するためには、あらかじめ IS-TWL-DEBUGGER ソフトウェアをインストールしておく必要があります。

### 手順

1

CAPTURE OPTION 対応 IS-TWL-DEBUGGER をパソコンに接続し、電源をオンにします。

### 手順

2

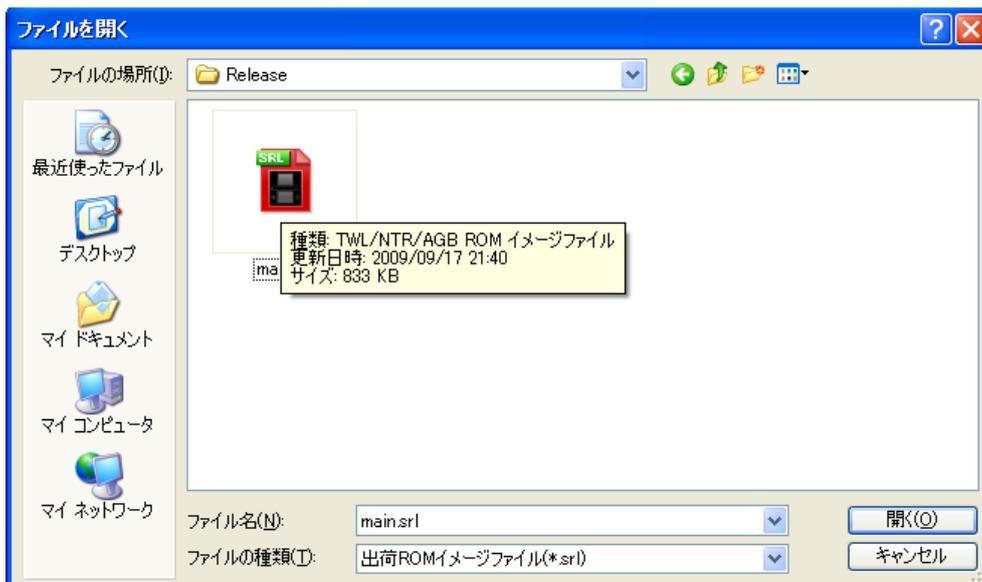
IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアを起動し、メニューから [ファイル] - [SRL ファイルを開く] をクリックしてください。



### 手順

3

[ファイルを開く] ダイアログ ボックスが表示されます。起動したい SRL ファイルを選択し、[開く] をクリックしてください。



## ダウンロードソフトを起動する（開発カード対応）

### ■ SD メモリカードからユーザー NAND アプリをインポートする

手順

1

パソコンでエクスプローラーなどを用いて、SD メモリカードに TAD ファイルをコピーしてください。

手順

2

IS-TWL-CAPTURE の電源がオフになっていることを確認してください。

手順

3

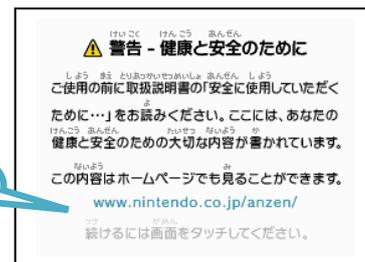
本体部前面の SD メモリカードスロットに、用意した SD メモリカードを差し込みます。カードのラベル面が右を向いた状態で「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込んでください。差し込みにくいと感じたら、一度取り出してカードの向きを確認してください。



手順

4

IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにします。コントローラ部の DSi を開いてください。液晶画面の下画面に「警告 - 健康と安全のために」が表示されます。画面をタッチしてください。

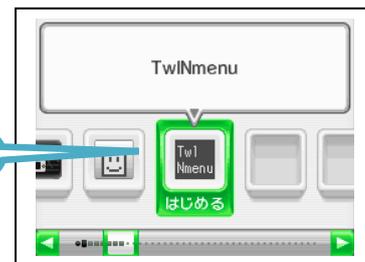


タッチ!

手順

5

DSi メニューが表示されます。DSi メニューから TwiNmenu アイコンをタッチしてください。TwiNmenu が起動します。

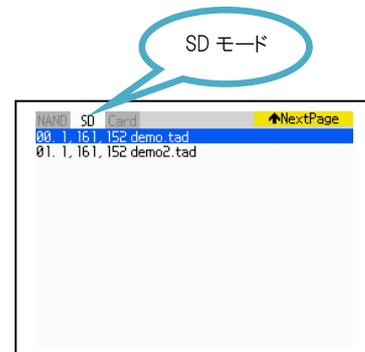


タッチ!

手順

6

コントローラ部の十字ボタンの左右を押して、[SD] モードへ切り替えてください。次に、十字ボタンの上下でインポートしたい TAD ファイルを選択し、A ボタンを押してください。



SD モード

手順 7 へ

## 手順

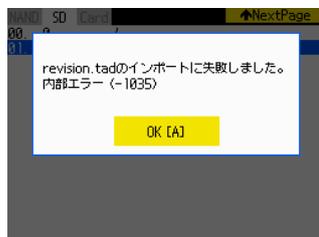
7

インポートを確認するメッセージが表示されますので、A ボタンを押してください。  
インポートが開始されます。完了するまでしばらくお待ちください。



## 重要

本体保存メモリにインポートされたユーザー NAND アプリはインシタルコードにより識別されます。そのためユーザー NAND アプリのインポート時に、既に同じインシタルコードのユーザー NAND アプリがインポートされている場合は上書きインポートとなります。  
また、ユーザー NAND アプリにはバージョンがあり、上書きインポートする場合は、既にインポートされている側のバージョンと同じか、より大きなバージョンである必要があります。バージョンダウンとなる場合はインポートに失敗します。



- インポート失敗時の画面

意図的にバージョンダウンを行う必要がある場合は、既にインポートされているユーザー NAND アプリを削除してからインポートしなおしてください。  
TwInMenu でユーザー NAND アプリの削除を行う手順につきましては、「インポートしたユーザー NAND アプリを削除する」(→ p.44) を参照してください。

## 手順

8

インポートが完了したら、コントローラ部の電源/リセットボタンを押して、DSi メニューに戻ってください。

インポートの手順は以上です。

## メモ

- SD メモリカードを抜くには IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにしてから、SD メモリカードを抜きます。本体部前面の SD メモリカードスロットに差し込まれているカードを指で「カチッ」と音がするまで押し込むとカードが出てきますので抜いてください。
- TwInMenu の詳細については、『TWL-SDK 関数リファレンスマニュアル』を参照してください。

## ■ インポートしたユーザー NAND アプリについて

修理等で当社に IS-TWL-CAPTURE を送付いただいた場合、修理内容によっては、本体保存メモリに保存されているデータが消える可能性があります。

本体保存メモリのデータについては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

事前に NandFiler を利用して、SD メモリカードへバックアップを取っておくことをおすすめします。

メモ NandFiler の操作方法に関しては、『TWL-SDK 関数リファレンスマニュアル』を参照してください。

## ■ インポートしたユーザー NAND アプリを起動する

### ◆ 起動する場合

#### 手順

1

インポートしたユーザー NAND アプリは、ラッピングアイコンとして DSi メニューに表示されます。  
ラッピングアイコンをタッチしてください。  
インポートしたソフトのアイコンに変わります。

※インポートしたソフトのアイコンが変わったあとは、この手順は必要ありません。



#### 手順

2

インポートしたソフトのアイコンをタッチしてください。ソフトが起動します。



### ◆ リセットする場合

コントローラ部の電源/リセットボタンを押してください。  
DSi メニューに戻ります。

### ◆ 終了する場合

IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにします。

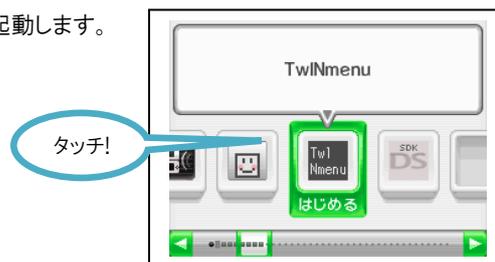
※電源をオフにする際に注意事項があります。「IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ」(→ p.14) を参照してください。

## ■ インポートしたユーザー NAND アプリを削除する

### 手順

1

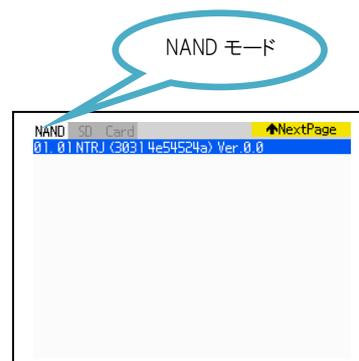
TwInMenu のアイコンをタッチしてください。TwInMenu が起動します。



### 手順

2

コントローラ部の十字ボタンの左右を押して、[NAND] モードへ切り替えてください。  
インポートされているユーザー NAND アプリのイニシャルコード一覧が表示されますので、十字ボタンの上下で削除したいユーザー NAND アプリを選択し、X ボタンを押してください。



### 手順

3

削除を確認するメッセージが表示されますので、A ボタンを押してください。



### 手順

4

右画面のように“削除済み”と表示されれば、削除完了です。



### 手順

5

コントローラ部の電源/リセットボタンを押してください。DSi メニューに戻ったら、削除したユーザー NAND アプリが表示されていないことを確認してください。

削除の手順は以上です。

## ダウンロードソフトを起動する（市販カード対応）

### ■ DSi ショップからダウンロードソフトを購入する

DSi と同様に、DSi ショップからニンテンドー DSi 専用ソフトなどが購入できます。DSi ショップからソフトを購入する際は、事前に本体設定メニューでインターネットの接続設定をする必要がありますのでご注意ください。  
インターネット接続の設定やソフトの購入方法については、『ニンテンドー DSi 取扱説明書 操作編』を参照してください。

### ■ 購入したダウンロードソフトについて

修理等で当社に IS-TWL-CAPTURE を送付いただいた場合、修理内容によっては本体保存メモリに保存されているデータが消える可能性があります。  
本体保存メモリのデータについては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。  
事前に [本体設定] の [ソフト管理] を利用して、SD メモリカードへバックアップを取っておくことをおすすめします。

メモ

[本体設定] の [ソフト管理] については、『ニンテンドー DSi 取扱説明書 操作編』を参照してください。

### ■ 購入したダウンロードソフトを起動する

#### ◆ 起動する場合

##### 手順

1

DSi ショップから購入したダウンロードソフトは、ラッピングアイコンとして DSi メニューに表示されます。  
ラッピングアイコンをタッチしてください。  
購入したソフトのアイコンに変わります。

※購入したソフトのアイコンが変わったあとは、この手順は必要ありません。

タッチ!



##### 手順

2

購入したソフトのアイコンをタッチしてください。  
ソフトが起動します。

タッチ!



#### ◆ リセットする場合

コントローラ部の電源/リセットボタンを押してください。  
DSi メニューに戻ります。

#### ◆ 終了する場合

IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにします。  
※電源をオフにする際に注意事項があります。「IS-TWL-CAPTURE の電源オンとオフ」(→ p.14) を参照してください。

### ■ 購入したダウンロードソフトを削除する

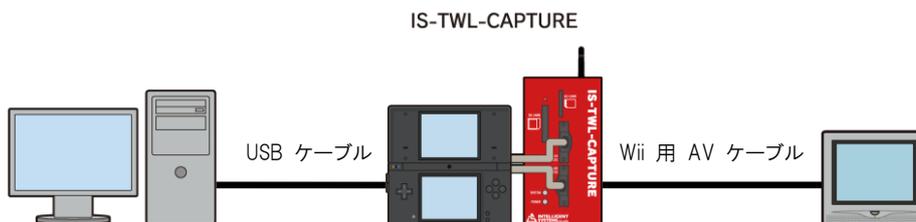
購入したダウンロードソフトの削除方法については、『ニンテンドー DSi 取扱説明書 操作編』を参照してください。

## ビデオ出力の詳細設定

### ■ パソコンから設定する

メモ

ビデオ出力の詳細設定を行うには、IS-TWL-CAPTURE とパソコン、AV 機器を接続し、IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアから設定を行います。



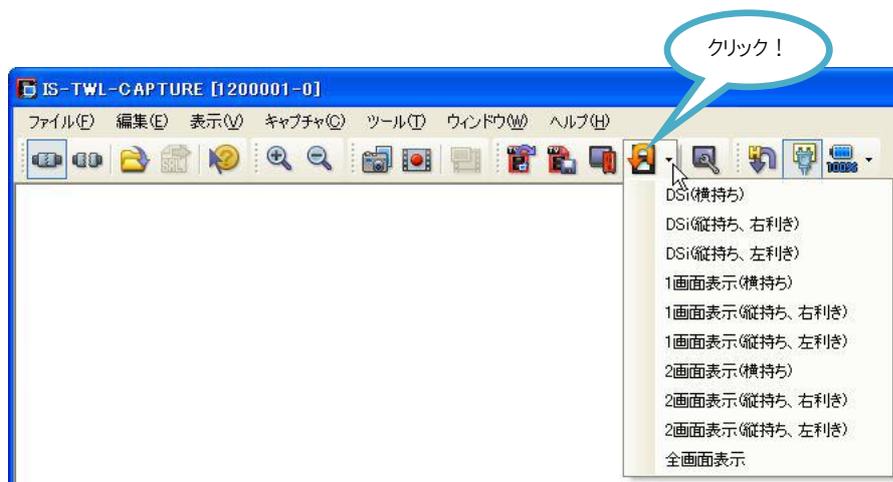
### ◆ 既定のビデオ出力設定に変更する

よく使用するビデオ出力方法の設定をあらかじめ用意しています。選択したビデオ出力設定は IS-TWL-CAPTURE に保存され、即座にテレビなどで確認することができます。保存したビデオ出力設定は、パソコンに接続せずに IS-TWL-CAPTURE 単体でビデオ出力する場合に利用します。

#### 手順

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツール バーから、[既定のビデオ出力設定] をクリックしてください。既定の設定一覧が表示されるので、ご希望の設定を選択してください。

IS-TWL-CAPTURE に選択した設定が保存され、即座にビデオ出力が反映されます。



各既定のビデオ出力設定項目の説明は、次ページを参照してください。

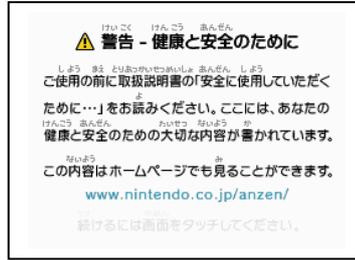
## ▼ 既定のビデオ出力設定の紹介

下画面がコントローラ部の液晶画面に表示されているものとして、各既定のビデオ出力設定項目とビデオ出力表示の紹介をします。

液晶画面の [上画面]



液晶画面の [下画面]



## 既定のビデオ出力設定

## ● DSi (横持ち)

DSi 実機の寸法に合わせて、上画面と下画面の両方の画面を、[AV OUT 1] と [AV OUT 2] に表示する設定です。

[AV OUT 1]



[AV OUT 2]



## ● DSi (縦持ち、右利き)

DSi 実機の寸法に合わせて、上画面と下画面の両方の画面を左に 90° 回転し、[AV OUT 1] と [AV OUT 2] に表示する設定です。

[AV OUT 1]

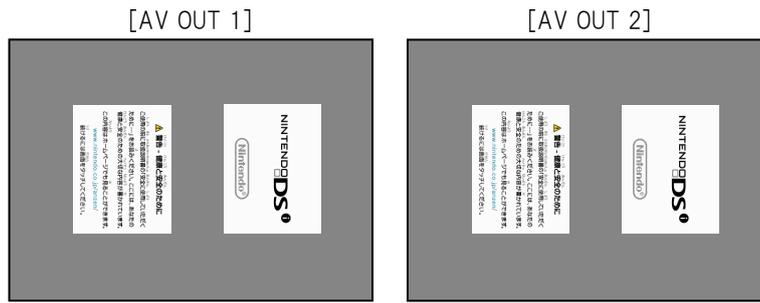


[AV OUT 2]



● DSi（縦持ち、左利き）

DSi 実機の寸法に合わせて、上画面と下画面の両方の画面を右に 90° 回転し、[AV OUT 1] と [AV OUT 2] に表示する設定です。



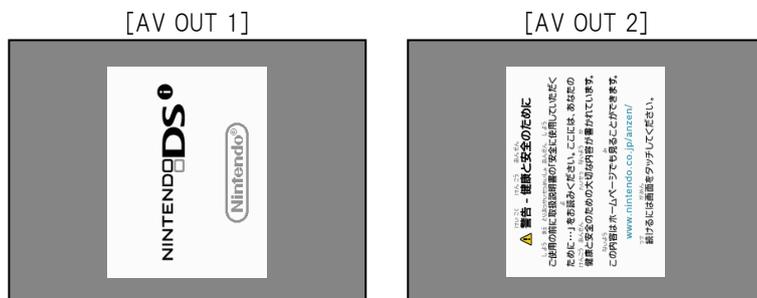
● 1 画面表示（横持ち）

[AV OUT 1] に上画面、[AV OUT 2] に下画面を表示する設定です。



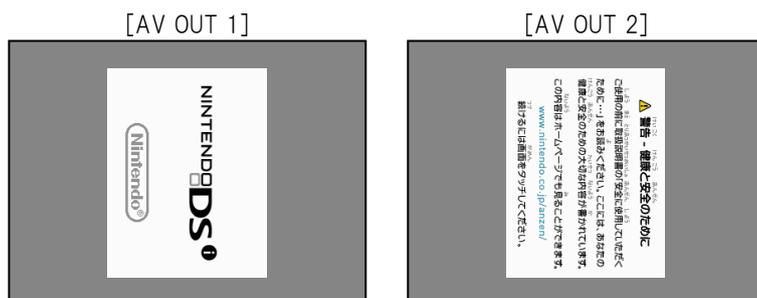
● 1 画面表示（縦持ち、右利き）

[AV OUT 1] に上画面、[AV OUT 2] に下画面を、左に 90° 回転して表示する設定です。



● 1 画面表示（縦持ち、左利き）

[AV OUT 1] に上画面、[AV OUT 2] に下画面を、右に 90° 回転して表示する設定です。



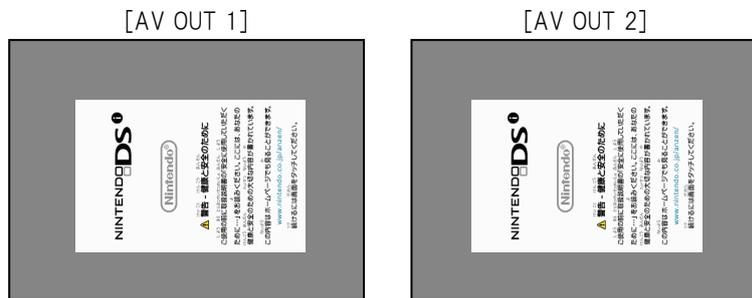
● 2 画面表示（横持ち）

上画面と下画面の両方の画面を、[AV OUT 1] と [AV OUT 2] に表示する設定です。



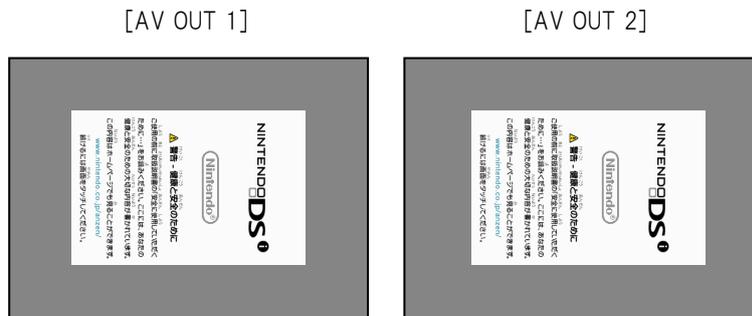
● 2 画面表示（縦持ち、右利き）

上画面と下画面の両方の画面を左に 90° 回転し、[AV OUT 1] と [AV OUT 2] に表示する設定です。



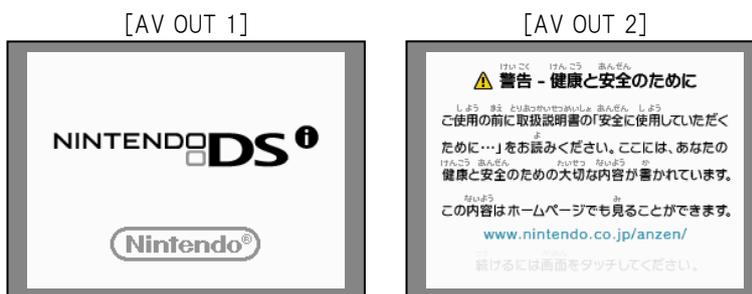
● 2 画面表示（縦持ち、左利き）

上画面と下画面の両方の画面を右に 90° 回転し、[AV OUT 1] と [AV OUT 2] に表示する設定です。



● 全画面表示

[AV OUT 1] に上画面、[AV OUT 2] に下画面をそれぞれ全画面表示する設定です。全画面表示時のサイズは液晶テレビに合わせて作成しています。テレビによっては、調整が必要な場合があります。



## ◆ 好みのビデオ出力に設定する

ビデオ出力をお好みに合わせて詳細に設定することができます。

設定は、IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアの [オプション] ダイアログ ボックスの [ビデオ出力] タブで行います。

## 手順

1

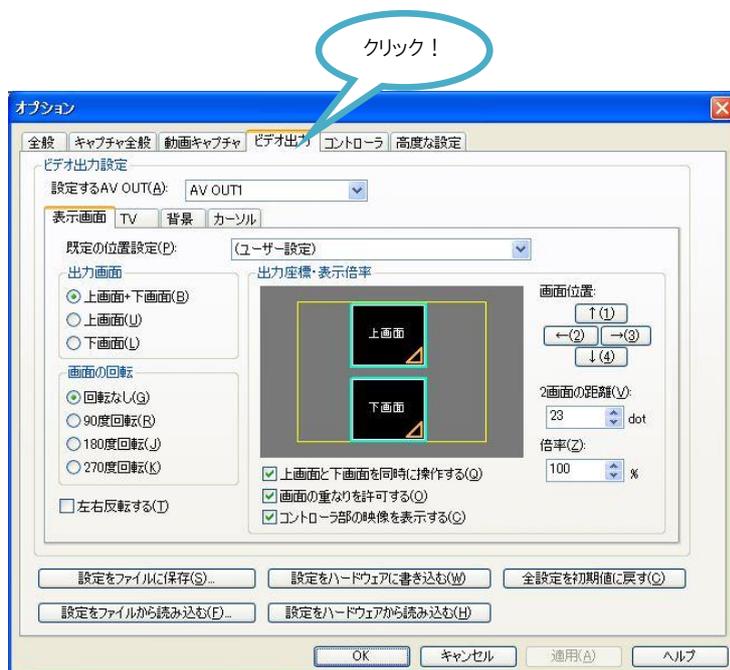
IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのメニューから、[ツール] - [オプション] をクリックしてください。



## 手順

2

[オプション] ダイアログ ボックスが表示されるので、[ビデオ出力] タブをクリックしてください。

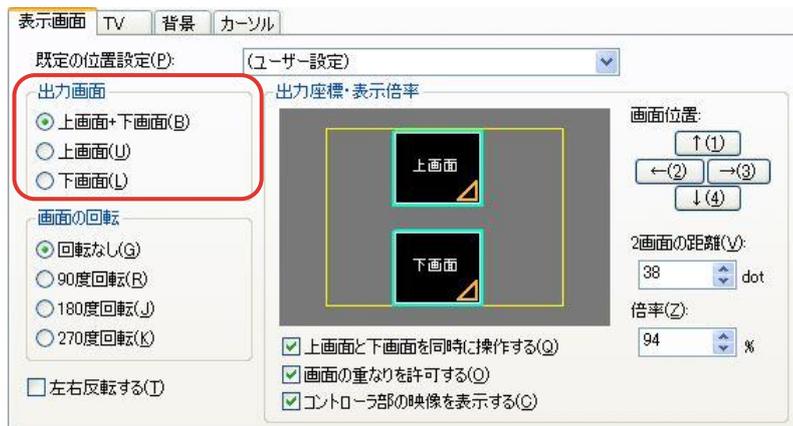


## ▼ DSi の液晶画面のうち、どの画面をどの向きで表示するかを設定する

## 手順

1

[表示画面] タブの、[出力画面] を変更することで、ビデオ出力する画面を切り替えられます。

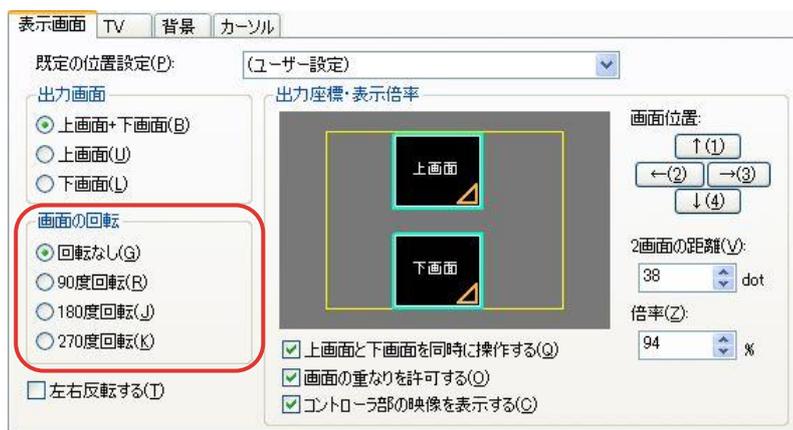


## 手順

2

[表示画面] タブの、[画面の回転] を変更することで、ゲームの縦持ち (右利き/左利き) 表示と、横持ち表示を切り替えられます。

- [回転なし] → 横持ち
- [90度回転] → 縦持ち(左利き)
- [270度回転] → 縦持ち(右利き)

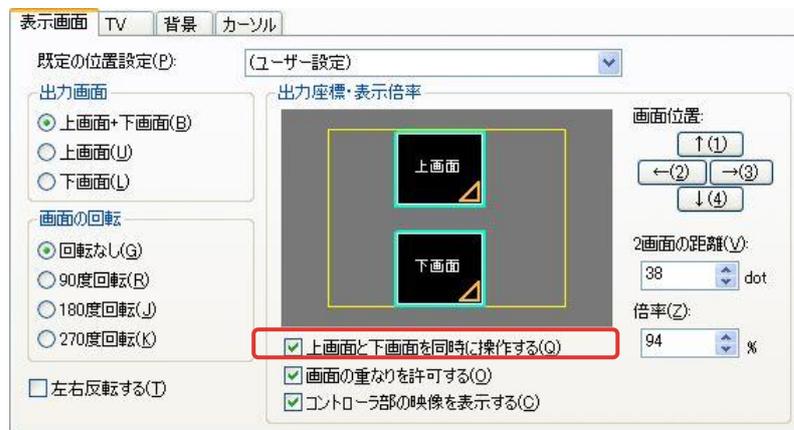


## ▼ テレビの表示位置や、画面の大きさを設定する

## 手順

1

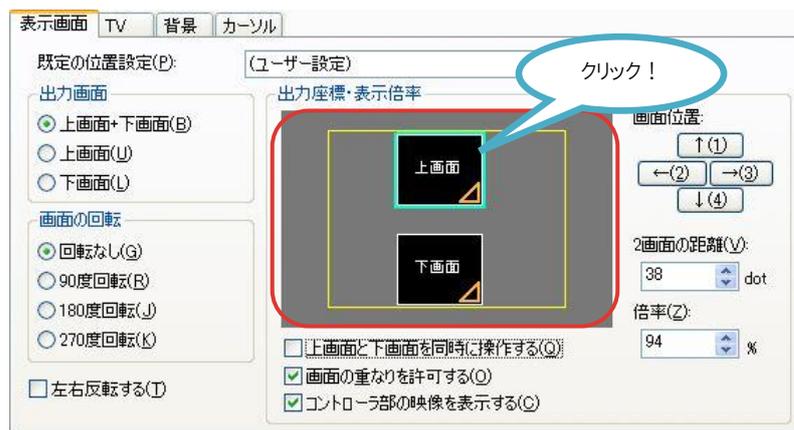
上画面と下画面の大きさを別々に設定したい場合は、[上画面と下画面を同時に操作する] チェックボックスをオフにしてください。



## 手順

2

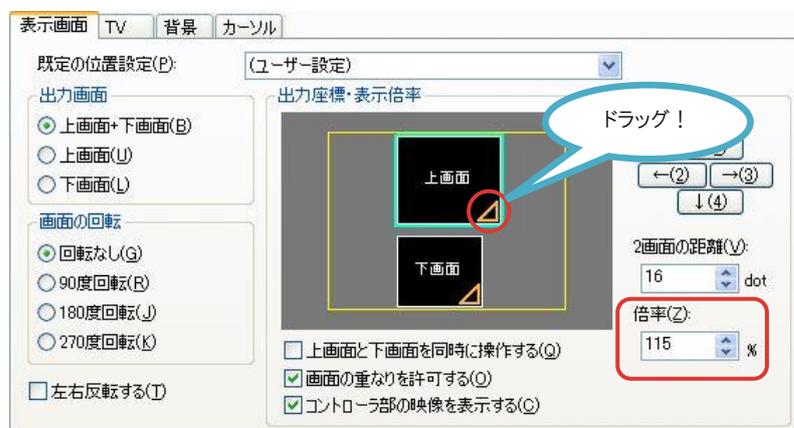
[上画面と下画面を同時に操作する] チェックボックスをオフにしている場合は、[プレビュー] ボックスで、設定を変更したい画面をクリックしてください。



## 手順

3

[表示画面] タブの、[倍率] を変更することで、出力される画面の大きさを変更できます。もしくは、[プレビュー] ボックスで、オレンジの三角形をドラッグすることでも、大きさを変更できます。



## ▼ AV 機器に合わせた出力形式を設定する

## 手順

1

[TV] タブの [ビデオ出力形式] を変更することで、ビデオ出力のインターレース形式/ノンインターレース形式を切り替えできます。



## 手順

2

[TV] タブの [画面サイズ補正] を変更することで、お使いの AV 機器の画面比率に合わせることができます。

- ノーマルテレビ → 4:3
- ワイドテレビ → 16:9



## 手順

3

[TV] タブの [デフリッカー (ちらつき軽減)] をオンにすることで、S 端子/AV ケーブルで接続し、上下 2 画面表示にした際に、画面がちらつく現象 (フリッカー) を抑制できます。



## ▼ 背景色を設定する

### 手順

[背景] タブの [背景色] を変更することで、ビデオ出力する映像の背景色（画面以外の部分）を設定できます。



## ▼ カーソルの出力/非出力を設定する

### 手順

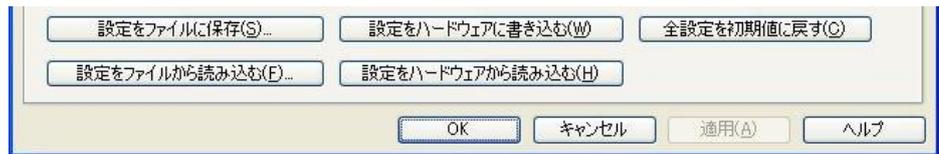
[カーソル] タブの 設定を変更することで、ビデオ出力画面へタッチ位置を表示する/しないを切り替えられます。



## ▼ 設定の変更を保存する・保存した設定を読み込む

### 手順

- [設定をファイルに保存] ボタン  
現在のビデオ出力設定をファイルに保存できます。
- [設定をファイルから読み込む] ボタン  
ファイルに保存した設定を読み込むことができます。
- [設定をハードウェアに書き込む] ボタン  
現在のビデオ出力設定を、IS-TWL-CAPTURE 本体部に保存できます。  
保存した設定は、IS-TWL-CAPTURE 単体で AV 機器に接続する際に有効となります。
- [設定をハードウェアから読み込む] ボタン  
IS-TWL-CAPTURE 本体部に保存されている設定を読み込むことができます。

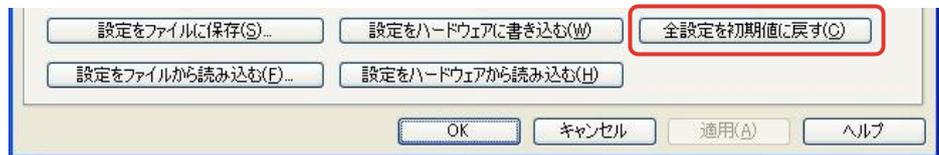


## ▼ ビデオ出力の設定を初期値に戻す

IS-TWL-CAPTURE では、ビデオ出力の設定は IS-TWL-CAPTURE 本体部に保存されるため、電源を切ってもリセットされません。ビデオ出力の設定を初期値に戻すには、次の手順が必要です。

### 手順

[全設定を初期値に戻す] ボタンをクリックしてください。  
ビデオ出力の設定が初期値に戻され、IS-TWL-CAPTURE 本体部に保存されます。



## ■ パソコンに接続せずに設定する

パソコンを使わずに、コントローラ部の操作ボタンを使ってビデオ出力設定が行えます。(パワーオンキーバインド機能) IS-TWL-CAPTURE の電源投入後に約 10 秒間コントローラ部のキーを押し続けることで、音声映像出力 コネクタ [AV OUT 1 / AV OUT 2] のビデオ出力方法を変更することができます。

メモ

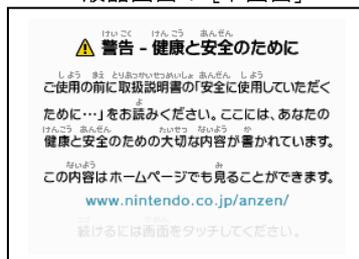
- パワーオンキーバインド機能によるビデオ出力設定は、IS-TWL-CAPTURE 本体部に書き込まれますので、毎回起動するたびに同じ操作をする必要はありません。
- ビデオ出力設定を変更する場合は、IS-TWL-CAPTURE を再起動してから再度、操作を行ってください。

下画面がコントローラ部の液晶画面に表示されているものとして、各キー操作とビデオ出力表示の紹介をします。

液晶画面の [上画面]



液晶画面の [下画面]



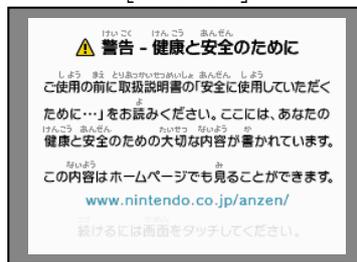
### パワーオンキーバインド機能

- START ボタン + Y ボタン + 上ボタン  
[AV OUT 1] に上画面、[AV OUT 2] に下画面がビデオ出力されます。

[AV OUT 1]

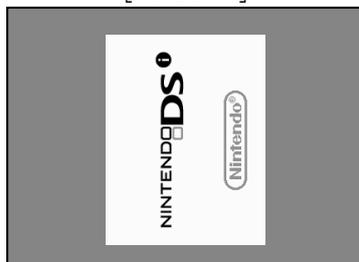


[AV OUT 2]

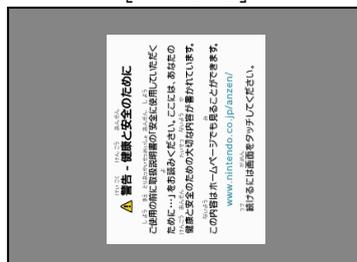


- START ボタン + Y ボタン + 上ボタン + L ボタン  
[AV OUT 1] に上画面、[AV OUT 2] に下画面が、それぞれ 90° 左回転して出力されます。

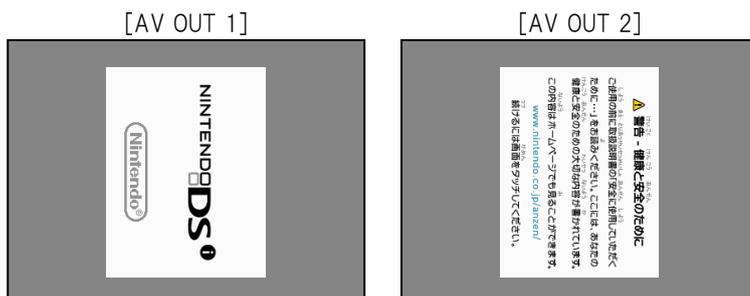
[AV OUT 1]



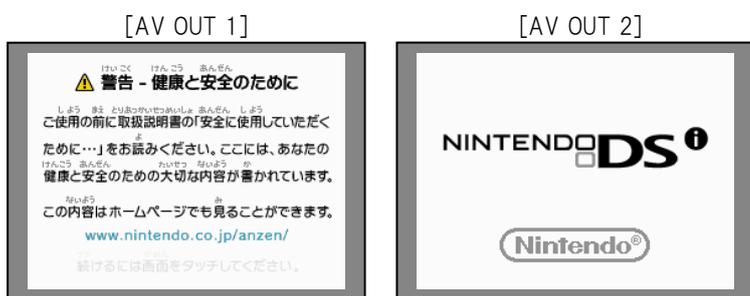
[AV OUT 2]



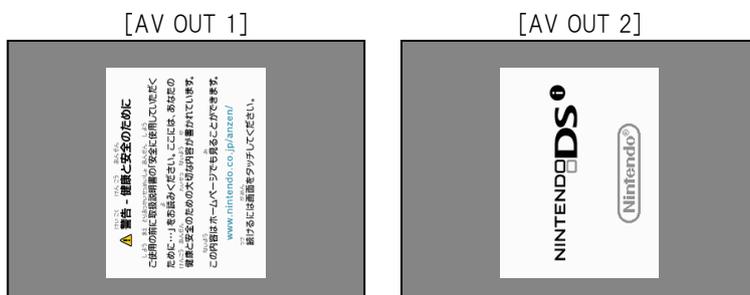
- START ボタン + Y ボタン + 上ボタン + R ボタン  
[AV OUT 1] に上画面、[AV OUT 2] に下画面が、それぞれ 90° 右回転して出力されます。



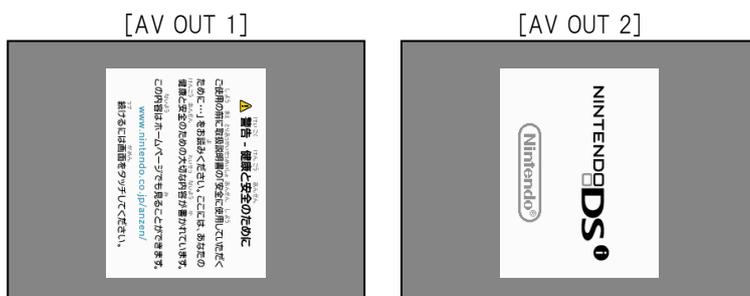
- START ボタン + Y ボタン + 下ボタン  
[AV OUT 1] に下画面、[AV OUT 2] に上画面が出力されます。



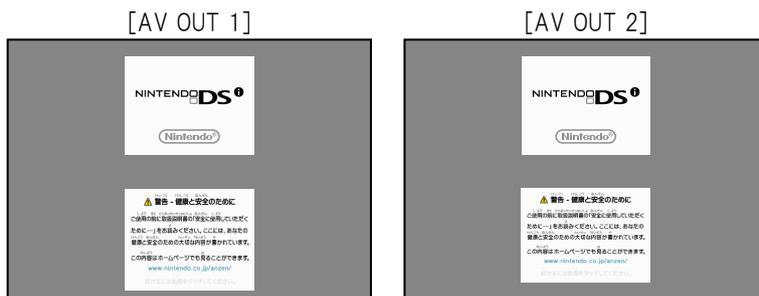
- START ボタン + Y ボタン + 下ボタン + L ボタン  
[AV OUT 1] に下画面、[AV OUT 2] に上画面が、それぞれ 90° 左回転して出力されます。



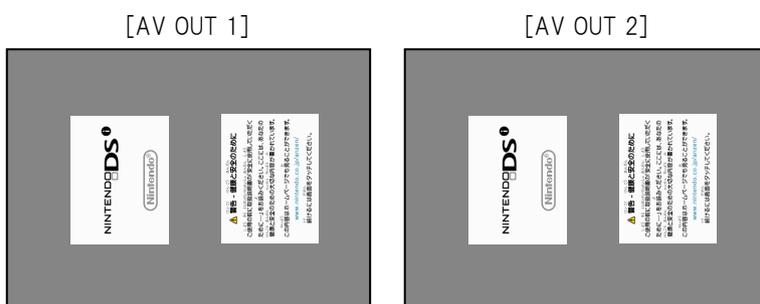
- START ボタン + Y ボタン + 下ボタン + R ボタン  
[AV OUT 1] に下画面、[AV OUT 2] に上画面が、それぞれ 90° 右回転して出力されます。



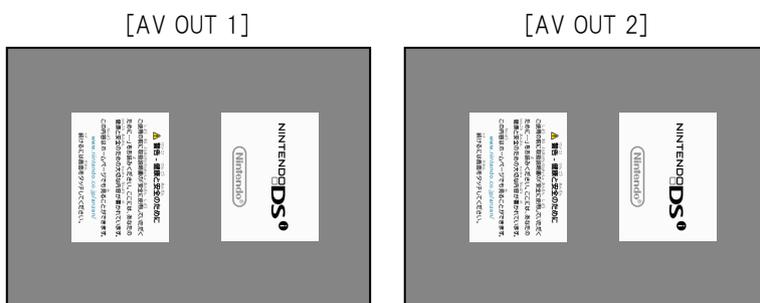
- START ボタン + Y ボタン + 左ボタン  
[AV OUT 1] と [AV OUT 2] の両方に、上下画面が出力されます。



- START ボタン + Y ボタン + 左ボタン + L ボタン  
[AV OUT 1] と [AV OUT 2] の両方に、上下画面が、それぞれ 90° 左回転して出力されます。



- START ボタン + Y ボタン + 左ボタン + R ボタン  
[AV OUT 1] と [AV OUT 2] の両方に、上下画面が、それぞれ 90° 右回転して出力されます。



## パソコンで静止画や動画を取り込む

メモ

パソコンで静止画や動画を取り込むには、IS-TWL-CAPTURE とパソコンを接続し、IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアを使用します。

### ■ 保存先フォルダを確認する

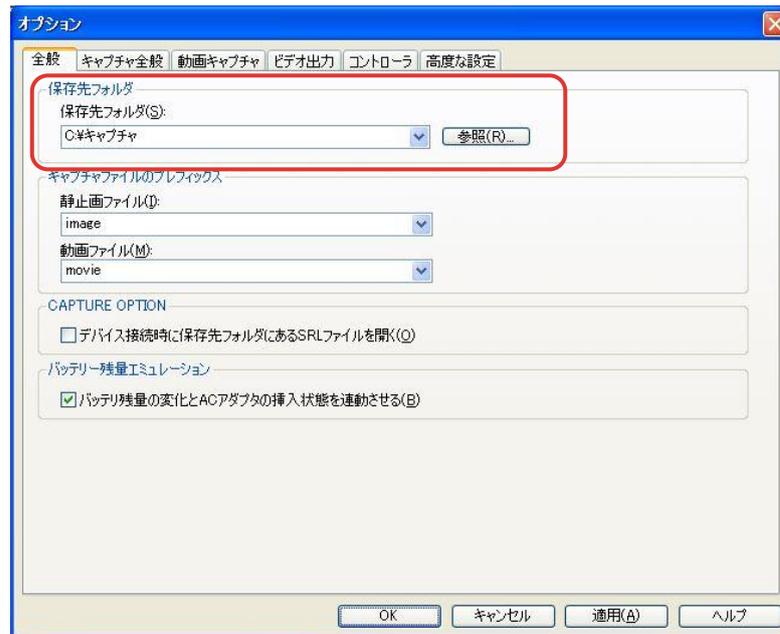
手順

- 1 IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツールバーの [ツール] - [オプション] をクリックしてください。  
[オプション] ダイアログ ボックスが表示されます。



手順

- 2 [保存先フォルダ] に取り込んだファイルの保存先が表示されます。  
[参照] ボタンをクリックすると、保存先を変更できます。



## ■ 静止画の取り込み

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアを使って静止画を取り込みます。次の手順に従って、操作を行ってください。

### 手順

1

コントローラ部の DSi を操作して、取り込みたい画像を液晶画面に表示します。

### 手順

2

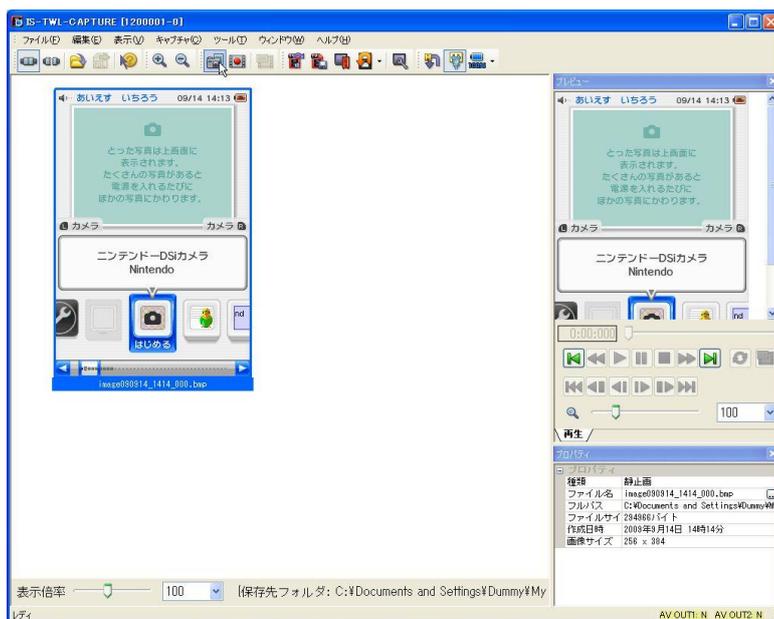
IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツール バーから、[静止画のキャプチャ] をクリックしてください。



### 手順

3

液晶画面に表示されている画像が静止画でパソコンに取り込まれます。パソコンに取り込んだ静止画は保存先フォルダに ビットマップ 形式のファイルで保存され、同時に [サムネイル] ウィンドウにサムネイル画像を追加表示します。



## ■ 動画の取り込み

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアを使って動画を取り込みます。次の手順に従って、操作を行ってください。

### 手順

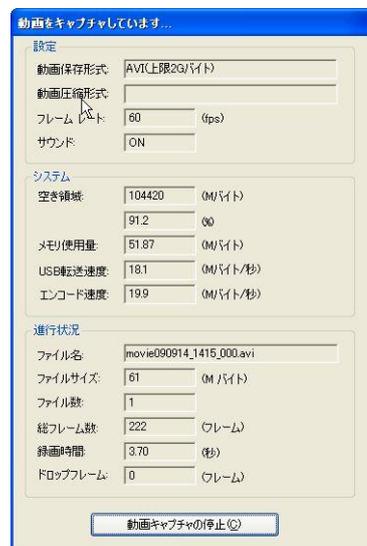
1 IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツール バーから、[動画のキャプチャの開始] をクリックしてください。



コントローラ部の DSi の液晶画面に表示されている画像とサウンドの取り込みが開始されます。コントローラ部の DSi を操作して、取り込みたい動画を液晶画面に表示してください。

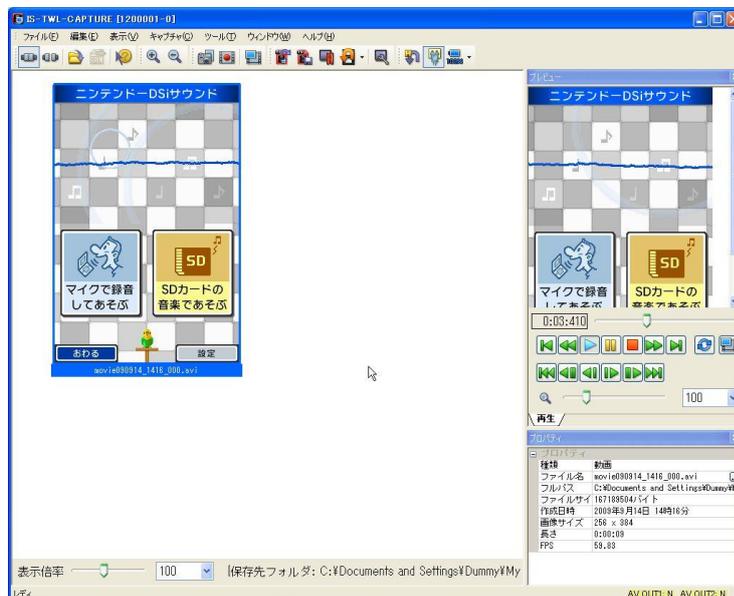
### 手順

2 取り込み中は、[動画をキャプチャしています...] ダイアログ ボックスが表示されています。動画の取り込みを終了する場合は、[動画キャプチャの停止] ボタンをクリックしてください。



### 手順

3 パソコンに取り込んだ動画は保存先フォルダに AVI 形式のファイルで保存され、同時に [サムネイル] ウィンドウにサムネイル画像を追加表示します。取り込んだ動画は、[プレビュー] ウィンドウで再生できます。取り込み確認する場合にご使用ください。



## ■ 取り込む画面を指定するには

上下ある液晶画面のどの画面を取り込むかを設定します。

メモ この操作は静止画・動画共通です。

### 手順

- 1 IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツールバーの [ツール] - [オプション] をクリックしてください。  
[オプション] ダイアログ ボックスが表示されます。



### 手順

- 2 [キャプチャ全般] タブをクリックしてください。  
[キャプチャ画面] を変更することで、どの画面を取り込むかを切り替えられます。



## ■ 縦位置の画面を取り込むには

IS-TWL-CAPTURE は、右に 90°、または左に 90° 回転した静止画や動画を取り込むことができます。DSi を縦に使うゲームの画像取り込みに最適な機能です。

メモ この操作は静止画・動画共通です。

### 手順

- 1 IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツールバーの [ツール] - [オプション] をクリックしてください。[オプション] ダイアログ ボックスが表示されます。



### 手順

- 2 [キャプチャ全般] タブをクリックしてください。[画像の回転] を変更することで、横持ち/縦持ちを切り替えられます。



## ■ 外枠をつけた画像を取り込むには

IS-TWL-CAPTURE は、取り込む静止画や動画に単色の外枠をつけることができます。

メモ この操作は静止画・動画共通です。

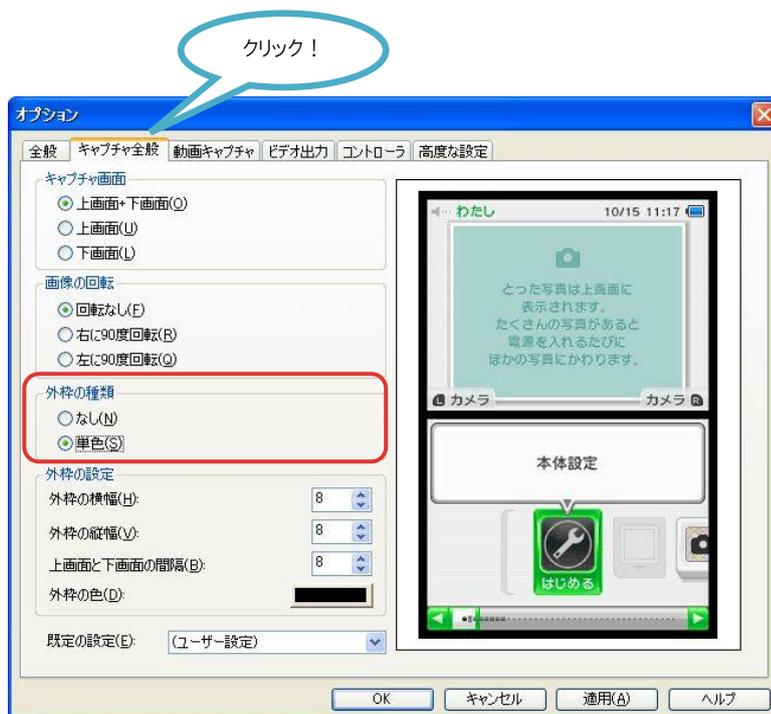
### 手順

- 1 IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツールバーの [ツール] - [オプション] をクリックしてください。  
[オプション] ダイアログ ボックスが表示されます。



### 手順

- 2 [キャプチャ全般] タブをクリックしてください。  
[外枠の種類] を変更することで、外枠のあり/なしを切り替えられます。



手順 3 へ

## 手順

3

[外枠の設定] を変更することで、外枠の横幅・縦幅・上画面と下画面の間隔・色を設定できます。



## ■ 動画を圧縮しながら取り込むには

IS-TWL-CAPTURE は、動画を圧縮しながら取り込むことができます。  
これにより、ファイルサイズを削減することができ、より長時間の動画を取り込むことができます。  
※この設定は動画にのみ適用されます。

### 注意

当社では、圧縮形式として、「Microsoft Video 1」を使用して動作検証しています。他の圧縮形式における、動画撮影不良についてのご質問には回答致しかねますので、あらかじめご了承ください。

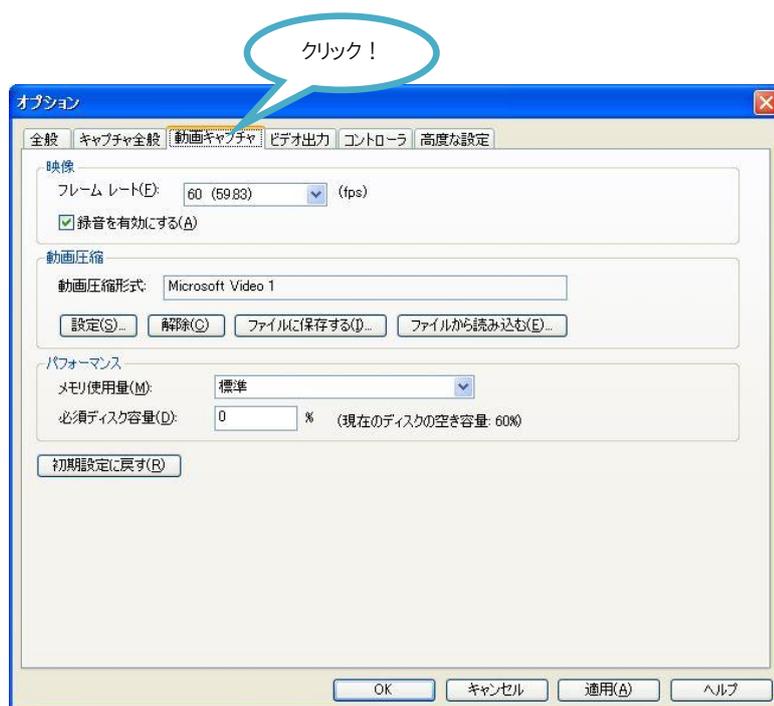
### 手順

- 1 IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツールバーの [ツール] - [オプション] をクリックしてください。  
[オプション] ダイアログ ボックスが表示されます。



### 手順

- 2 [動画キャプチャ] タブをクリックしてください。

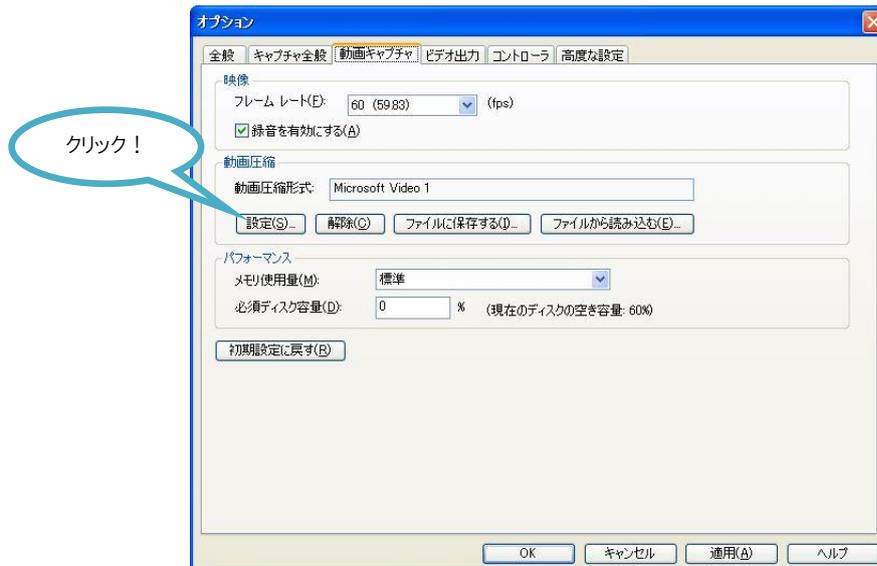


手順 3 へ

手順

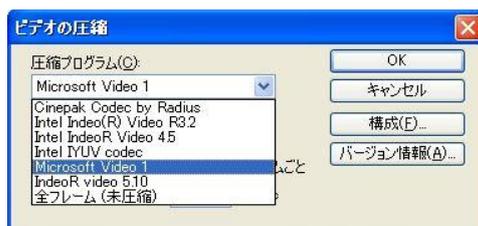
3

[動画圧縮] - [設定] ボタンをクリックしてください。



手順

4

[圧縮プログラム] ドロップダウンリストから、使用する圧縮形式を選択してください。  
※推奨設定は「Microsoft Video 1」です。

手順

5

[圧縮の品質] スライダーを、任意の値に設定してください。  
※推奨設定は「100」です。

手順

6

[構成] ボタンをクリックしてください。



手順 7 へ

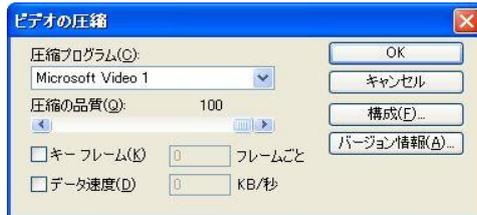
## 手順

- 7 [一時的な品質率] スライダーを、任意の値に設定してください。※推奨設定は「1.00」です。  
[OK] ボタンをクリックしてください。



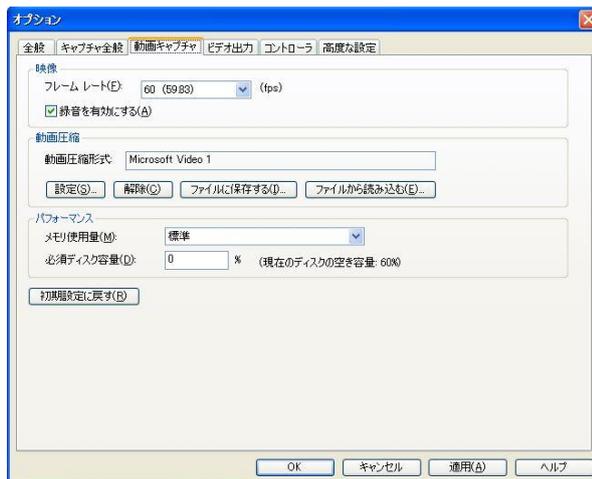
## 手順

- 8 [OK] ボタンをクリックしてください。



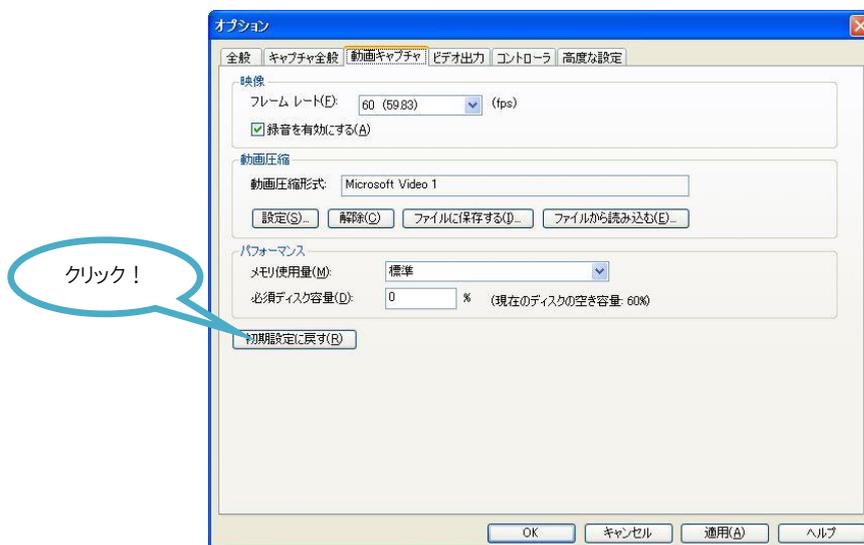
## 手順

- 9 [OK] ボタンをクリックしてください。



## ◆推奨設定にする場合

[初期設定に戻す] ボタンを押すことで、推奨設定に設定できます。その後、[OK] ボタンをクリックしてください。



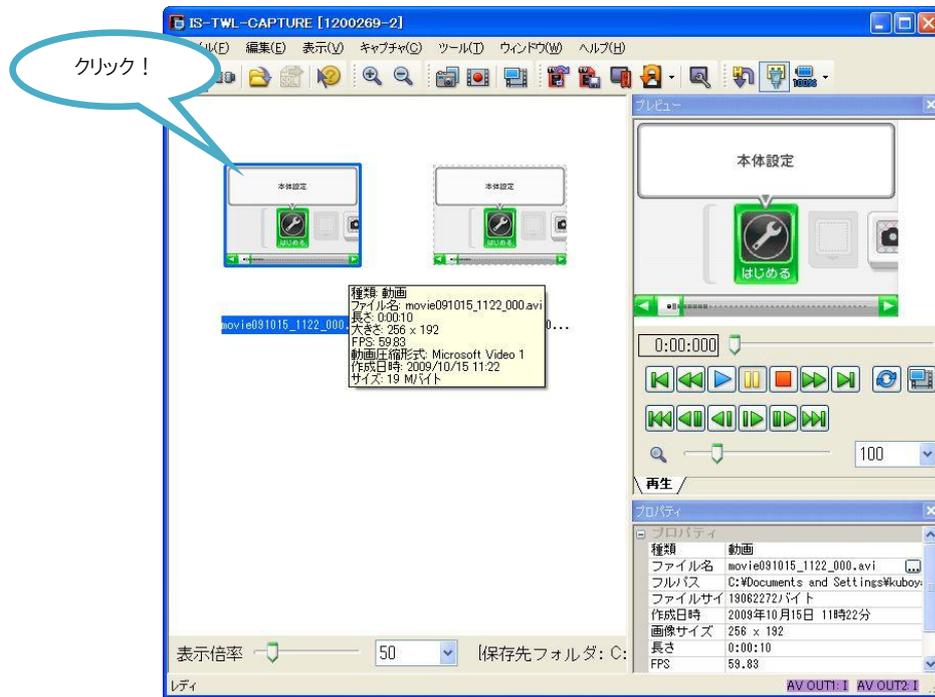
## ■ 記録した動画から静止画を取り出すには

この機能を利用するには、あらかじめ「動画の取り込み」(→ p.61)を参照し、動画を取り込んでおきます。

### 手順

1

[サムネイル] ウィンドウで、静止画を取り出す元となる動画ファイルをクリックしてください。

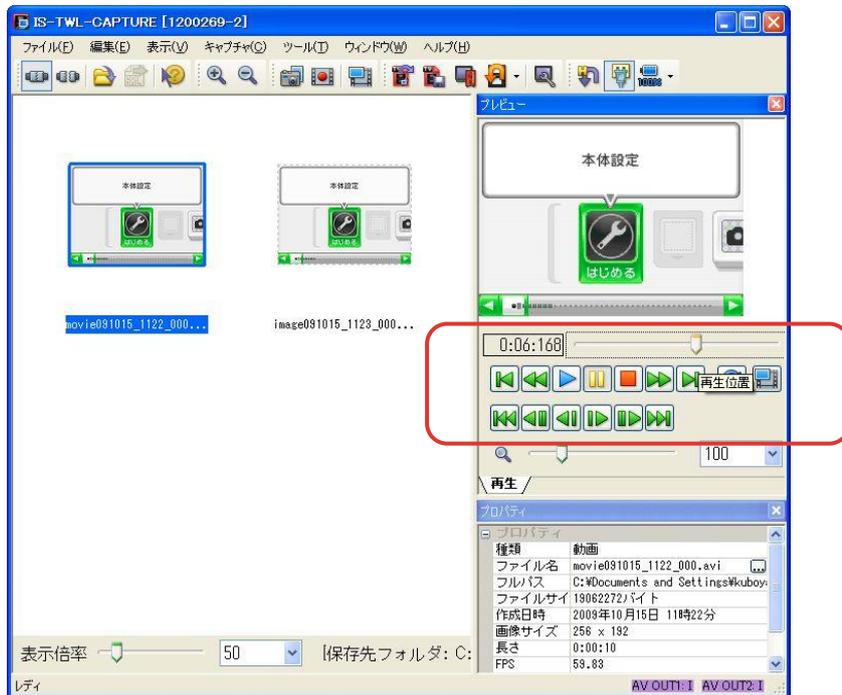


手順 2 へ

手順

2

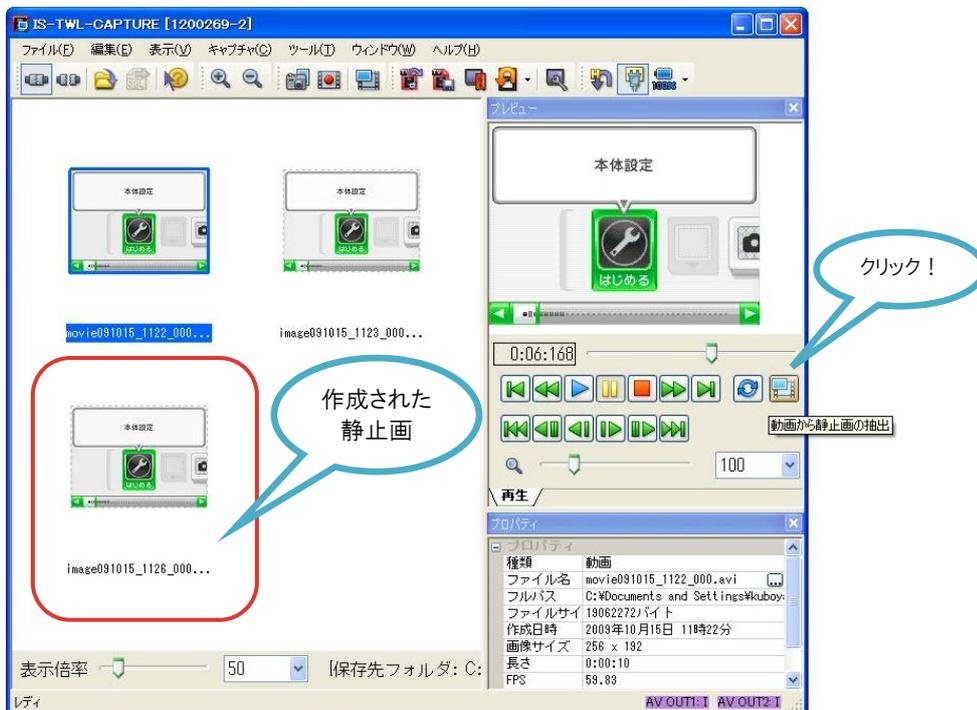
[プレビュー] ウィンドウの進行バーや操作ボタンを使って、取り出したい画像を、[プレビュー] ボックスに表示させてください。  
 ※[プレビュー] ウィンドウの詳細な操作については、『IS-TWL-CAPTURE ソフトウェア オンライン ヘルプ』を参照してください。



手順

3

[プレビュー] ウィンドウの [動画から静止画の抽出] ボタンをクリックしてください。  
 静止画ファイルが作成され、[サムネイル] ウィンドウに表示されます。



## ■ 取り込んだファイルを他のソフトで使用するには

メモ

保存ファイルは、以下のファイル形式で保存されます。  
静止画ファイル:ビットマップ形式 (.bmp)  
動画ファイル:Audio Video Interleaving 形式 (.avi)

### ◆ ファイルを他のソフトで開くには

保存されているファイルは、以下の方法で開いたり、移動したりすることができます。

- [サムネイル] ウィンドウのファイルを、ドラッグ & ドロップする
- [サムネイル] ウィンドウのファイルを、コピー & ペーストする
- 保存先フォルダをエクスプローラーで開いて、通常のファイルとして操作する

## デバッグ支援機能を使う

メモ

デバッグ支援機能を使うには、IS-TWL-CAPTURE とパソコンを接続し、IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアから設定を行います。

### ■ バッテリー残量をエミュレーションする

ニンテンドー DSi のバッテリー残量をエミュレーションできます。バッテリー残量によるゲームソフトの動作を確認する場合に便利です。バッテリー残量に依存した機能としては、以下のような様々な利用方法が考えられます。

- バッテリー残量を画面上に表示する。
- バッテリー残量が残り少ないときにバッテリーの充電を促すメッセージを表示する。
- バッテリー不足で電源が切れる寸前にゲームの終了処理をする。
- バッテリー残量に応じてバックライトの輝度を切り替える。

次の手順に従って、設定を行ってください。

手順

1

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツール バーから、[バッテリー残量] をクリックし、バッテリー残量をメニューから選択してください。



手順

2

選択したバッテリー残量がツール バーに表示されます。また、バッテリー残量を変更すると、コントローラ部の電源ランプの輝度や色、点灯パターンが変化します。



注意

バッテリー残量を 0% に設定すると、DSi がシャットダウン状態へと移行しますが、IS-TWL-CAPTURE ではシャットダウン状態から自動的に再起動するため、再起動を繰り返す状態になります。この現象を回避するには、バッテリー残量を 1% 以上に設定してください。

## ■ AC アダプターの挿抜状態をエミュレーションする

ニンテンドー DSi に AC アダプターを挿入した状態（充電中）、またはニンテンドー DSi から AC アダプターを抜き取った状態をエミュレーションできます。次の手順に従って、設定を行ってください。

### 手順

1

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのツール バーから、[AC アダプター挿抜] をクリックし、AC アダプターの挿抜状態を切り替えます。



### 手順

2

右画面は、AC アダプターが差し込まれている状態を表しています。



右画面は、AC アダプターが抜かれている状態を表しています。



**メモ** コントローラ部の充電ランプは機能しません。

## ■ バッテリー残量と AC アダプターの挿抜状態を連動させる

DSi 実機でバッテリー残量が増えるときには AC アダプターは必ず挿されており、バッテリー残量が減るときには AC アダプターが必ず抜かれているという状況を再現します。

### 手順

1

IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのメニューから、[ツール] - [オプション] をクリックしてください。

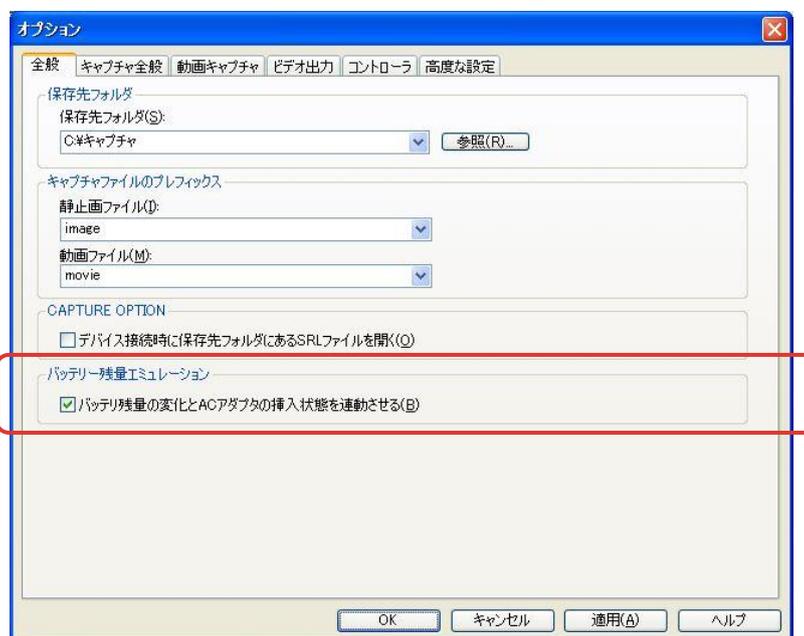


### 手順

2

[オプション] ダイアログ ボックスが表示されます。

[全般] ページの [バッテリー残量の変化と AC アダプターの挿入状態を連動させる] をクリックしてチェックを入れてください。



## 有線通信オプション (WIRED OPTION)

### ■ WIRED OPTION の紹介

WIRED OPTION は、TWL 有線通信用ケーブルを使用して無線通信ができるようにするオプションです。

#### ◆ WIRED OPTION の利点として

外部の電波の影響を抑える（外的要因による機材間通信への影響を抑える）

- ショー会場など、電波が多く飛び交う場所でも、他の無線機器の影響を受けにくい状態で安定した通信を行なうことができます。
- 狭い空間での電波干渉を抑え、問題箇所の切り分けが容易になります。
- 離れた場所間で、ノイズの影響を受けずに通信することができます。

機材からの電波放射による情報の漏えいを抑える

- 無線通信を行なった場合、飛び交うデータを解析することによって、第三者にどのようなゲームタイトルを開発、デバッグしているかを知られる可能性があります。通信を有線化することにより、第三者への漏えいを防ぐことができます。

#### ◆ TWL 有線通信用ケーブル・TWL 有線通信用ハブの紹介

WIRED OPTION に対応した IS-TWL-CAPTURE を接続する際には、以下のケーブルやハブが別途必要となります。TWL 有線通信用ケーブル、TWL 有線通信用ハブに関するお問い合わせ、お求めは丸紅情報システムズまでお願いします。

商品名	説明	メーカー	対応窓口	価格（税別）
TWL 有線通信用ケーブル セット 1	5 m × 4 本セット	カナレ電気	丸紅情報システムズ	17,000 円
TWL 有線通信用ケーブル セット 2	10 m × 4 本セット	カナレ電気	丸紅情報システムズ	23,000 円
TWL 有線通信用ケーブル セット 3	5 m × 2 本 10 m × 2 本セット	カナレ電気	丸紅情報システムズ	20,000 円
TWL 有線通信用ハブ	最大 16 台まで接続可能です。(1 つのハブからは 5 台まで) IS-TWL-CAPTURE を 2 台だけ接続する場合は必要ありません。	三信電気	丸紅情報システムズ	16,700 円

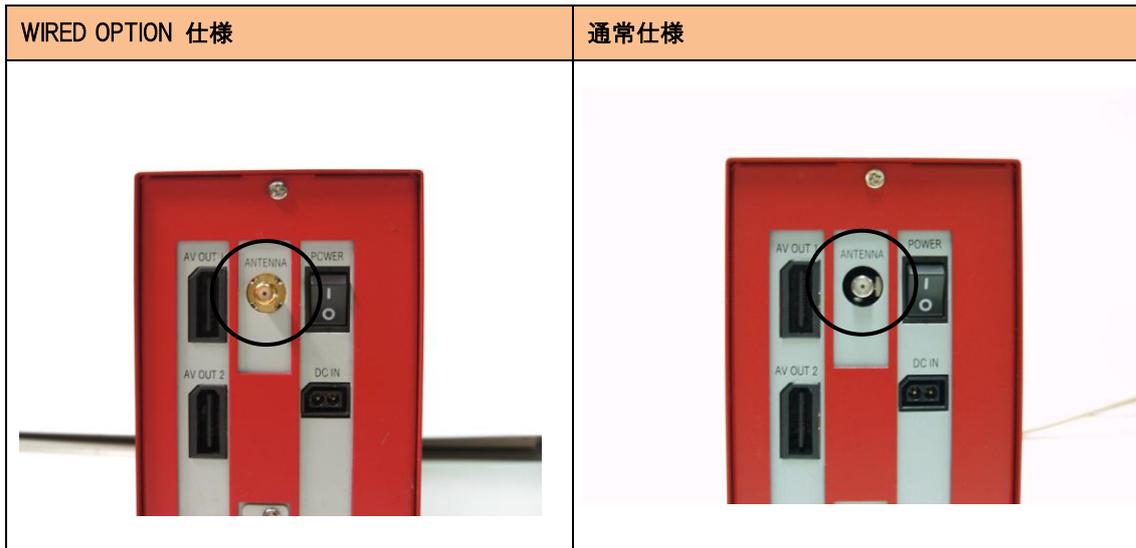
## ■ WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE とは

WIRED OPTION に対応するためには、ご購入時にご指定いただくこともできますが、後日追加でご購入いただくこともできます。

※後日追加でご購入いただく場合には、インテリジェントシステムズへ IS-TWL-CAPTURE を送付していただく必要があります。

## ◆ WIRED OPTION 仕様と、通常仕様の確認方法

アンテナ コネクターが金色のシールド仕様になっている場合、その IS-TWL-CAPTURE は WIRED OPTION 仕様となっています。



## ■ 有線通信と無線通信の切り替え

WIRED OPTION 対応の IS-TWL-CAPTURE は、無線通信と有線通信を切り替えて使用できます。この切り替えは、アンテナと TWL 有線通信用ケーブルの接続を変更することにより行います。

### ◆ 無線通信から有線通信への切り替え

手順

1

IS-TWL-CAPTURE の電源がオフになっていることを確認してください。

手順

2

IS-TWL-CAPTURE 本体部のアンテナ コネクタに接続されているアンテナを取り外します。

手順

3

IS-TWL-CAPTURE 本体部のアンテナ コネクタに、TWL 有線通信用ケーブルを接続します。

注意

電波の漏れを防ぐため、コネクタの接続は工具等を使用して、奥までしっかりと締め込んでください。

手順

4

以降、有線通信を利用できます。



### ◆ 有線通信から無線通信への切り替え

手順

1

IS-TWL-CAPTURE の電源がオフになっていることを確認してください。

手順

2

IS-TWL-CAPTURE 本体部のアンテナ コネクタに接続されている TWL 有線通信用ケーブルを取り外します。

手順

3

IS-TWL-CAPTURE 本体部のアンテナ コネクタに、付属のアンテナを接続します。

手順

4

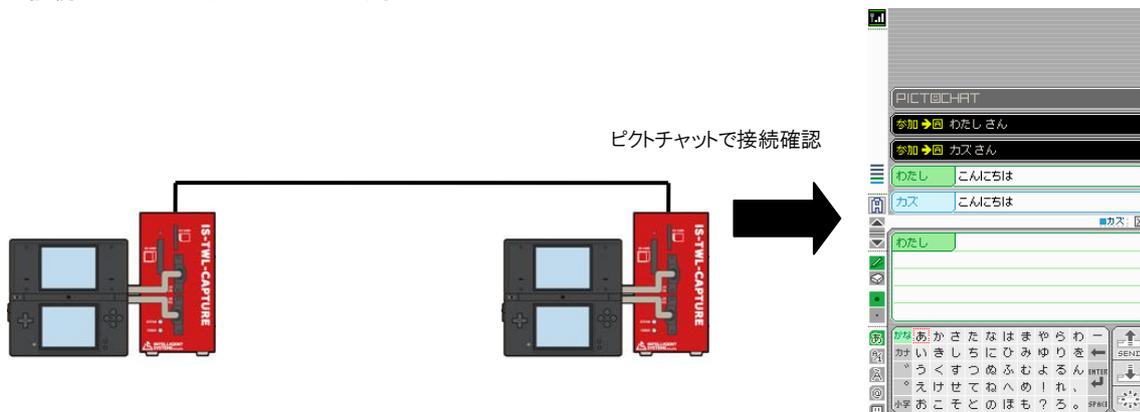
以降、無線通信を利用できます。



## ■ WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE 2 台による有線通信

WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE は、1 本の TWL 有線通信ケーブルを使用して、その両端に WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE を接続することで、有線通信を利用できます。

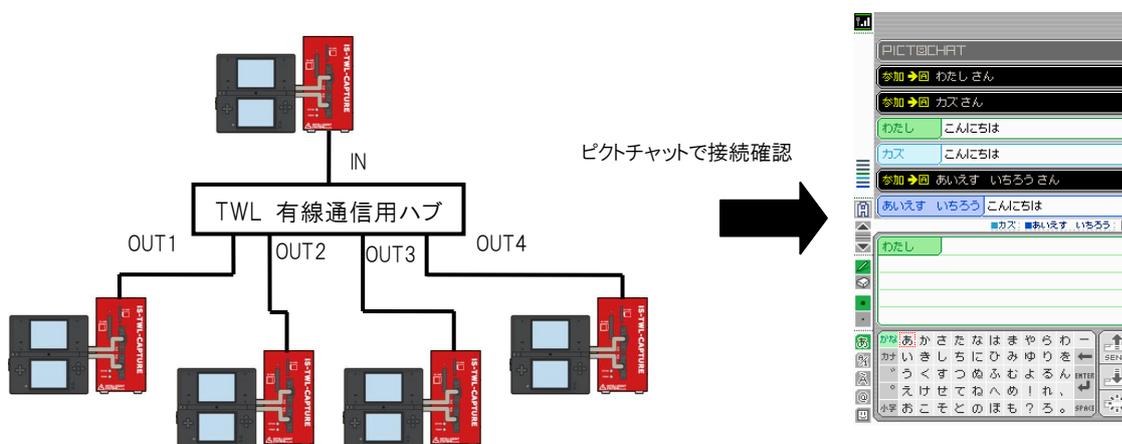
※接続イメージは以下のようになります。



## ■ WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE 3 台以上による有線通信

3 台以上の WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE を使用した有線通信は、TWL 有線通信用ハブを介して行います。TWL 有線通信用ハブと WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE の間は、TWL 有線通信ケーブルを使用して接続します。

※接続イメージは以下のようになります。



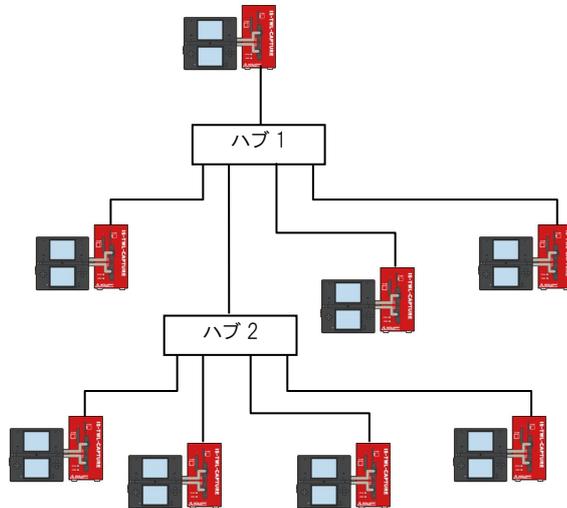
メモ

TWL 有線通信用ハブを使用する場合、[IN] に 1 台目の WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE を接続し、[OUT1]、[OUT2]、[OUT3]、[OUT4] の順に、残りの WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE を接続してください。

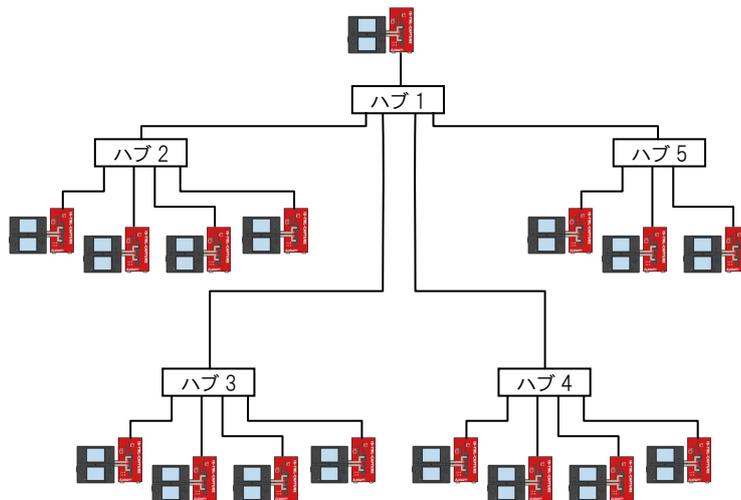
## ◆ 2 つ以上のハブを接続する場合の推奨接続

TWL 有線通信用ハブは 5 台までの端末 (WIRED OPTION 対応 IS-TWL-CAPTURE) を接続できますが、TWL 有線通信用ハブ同士を TWL 有線通信用ケーブルで接続することにより、接続できる端末の数を増やすことができます。ここでは、8 台および 16 台までの端末の接続例を紹介します。

## ▼ 8 台までの端末を接続する場合



## ▼ 16 台までの端末を接続する場合



## メモ

TWL 有線通信用ハブを 5 台接続した場合、接続可能な端子の数は 17 となりますが、WIRED OPTION による有線通信での動作保証は、1 台の DS を親機とした DS ワイヤレスプレイの最大数 (親機 1 台 + 子機 15 台) までとなるため、接続可能な端末の数も 16 台となります。

## その他

### ■ 音量・画面の明るさの調整と記憶方法

音量および画面の明るさの調整方法は、『ニンテンドー DSi 取扱説明書 基本編』を参照してください。

これらの設定を記憶させる場合は、IS-TWL-CAPTURE の電源がオンになっている状態で、コントローラ部の電源/リセットボタンを長押しします。長押しは、コントローラ部の電源ランプが消えるまで続けてください。

### ■ タッチスクリーンを補正する

タッチスクリーンの補正方法は、『ニンテンドー DSi 取扱説明書 操作編』を参照してください。

タッチスクリーンがうまく操作できない場合は、IS-TWL-CAPTURE の電源がオンになっている状態で、L ボタン + R ボタン + START ボタンを押しながら、コントローラ部の電源/リセットボタンを長押しすることで、タッチスクリーン調整画面から始めることができます。長押しは、タッチスクリーン調整画面が表示されるまで続けてください。

#### 注意

ビデオ出力のカーソル表示にタッチスクリーンの補正情報を反映させるには、IS-TWL-CAPTURE の電源を入れ直す必要があります。

## ■ DSi メニューを更新する、リージョンを変更する（開発カード対応）

IS-TWL-CAPTURE（開発カード対応）のシステムメニューを更新する場合は、TWL SystemUpdater を TWL フラッシュカードに書き込んで利用する必要があります。[本体設定] の [本体の更新] は利用できません。また、更新途中で任意のリージョンを選択できますので、仕向地を切り替える用途としても利用できます。

### 注意

SystemUpdater を利用する際は、以下の項目に注意してください。

- システムメニューの更新時には、自動的に本体の初期化が実行されます。本体保存メモリに保存されているソフトやそのセーブデータは消去されます。
- SystemUpdater で更新された開発機材向けシステムメニュー（DSi メニュー）では、本体設定の「ソフト管理画面」において、ソフトのコピーはできません。

TWL SystemUpdater の詳細につきましては、『NTSC-ONLINE』を参照してください。

### 手順

1

IS-TWL-CAPTURE の電源がオフになっていることを確認してください。

### 手順

2

本体部前面の DS カードスロットにカードを差し込みます。カードのラベル面が右を向いた状態で「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込んでください。差し込みにくいと感じたら、一度取り出してカードの向きを確認してください。



### 手順

3

IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにします。本体部前面の DS カードスロット ランプが [赤色] に点灯していれば、カードが正常に差し込まれています。

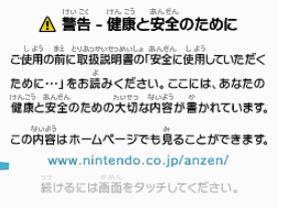


### 手順

4

コントローラ部の DSi を開いてください。液晶画面の下画面に「警告 - 健康と安全のために」が表示されず、画面をタッチしてください。

タッチ!



### 手順

5

DSi メニューが表示されます。DSi メニューから「System Updater」のアイコンをタッチしてください。ソフトが起動します。

タッチ!



手順 6へ

## 手順

6

液晶画面の上画面に、右画面が表示されます。  
コントローラ部の十字ボタン上下を使用して、適用するリージョンを選択し、A ボタンで決定してください。



## 手順

7

確認画面が表示されます。  
選択したリージョンで間違いなければ、A ボタンを押してください。更新が開始されますので、しばらくお待ちください。

## 注意

更新が完了するまで、絶対に電源をオフにしないでください。

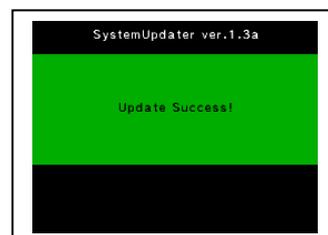


## 手順

8

更新が成功すると、右画面が表示されます。  
IS-TWL-CAPTURE の電源をオフにし、再度、電源をオンにしてください。  
初期設定画面が表示されますので、初期設定を行ってください。

初期設定の方法については、「DSi 本体の初期設定をする」(→ p.15) を参照してください。



## 手順

9

DSi メニューから「本体設定」のアイコンをタッチしてください。

タッチ!



## 手順

10

液晶画面の上画面に、右画面が表示されます。  
右下部分に表示されるバージョン番号を確認してください。



## ■ DSi メニューを更新する (市販カード対応)

IS-TWL-CAPTURE (市販カード対応) の DSi メニューを更新するには、[本体設定] の [本体の更新] を利用します。本体の更新はインターネットに接続が必要です。事前に本体設定メニューでインターネットの設定をしてください。詳しくは、『ニンテンドー DSi 取扱説明書 操作編』を参照してください。

## 注意

# 資料

## ■ DS カードスロット ランプの状態一覧

DS カードスロット	説明
消灯	DS カードスロットの電源が入っていない状態です。
赤色点灯	DS カードスロットの電源が入っている状態です。 DS カードスロットに挿入したソフトを起動できます。

## ■ システムランプ・パワーランプの状態一覧

システムランプ	パワーランプ	説明
消灯	消灯	IS-TWL-CAPTURE の電源がオフの状態です。
消灯	赤色点灯	IS-TWL-CAPTURE の電源をオンにした直後の状態です。
緑色点灯	緑色点灯	IS-TWL-CAPTURE の初期化中です。
消灯	緑色点灯	IS-TWL-CAPTURE が使用可能な状態です。
緑色点滅	緑色点灯	IS-TWL-CAPTURE のファームウェアの更新中です。
緑色点灯	橙色点滅	IS-TWL-CAPTURE のファームウェアの修復中です。
赤色点滅	赤色点滅	IS-TWL-CAPTURE にエラーが発生した状態です。
消灯	赤色点滅	IS-TWL-CAPTURE にエラーが発生した状態です。
赤色点滅	消灯	IS-TWL-CAPTURE にエラーが発生した状態です。

## ■ 書き込むソフトの仕様と開発カードの制限

ソフトの仕様		開発用フラッシュカード	
種類	ROM タイプ	DS フラッシュカード SP (※1)	TWL フラッシュカード (※2)
DS ソフト	マスク ROM	○	×
	ワンタイム ROM	○	○
TWL 対応ソフト TWL 専用ソフト	ワンタイム ROM	×	○

※1 DS フラッシュカード SP への書き込みには、IS-TWL-DEBUGGER、IS-NITRO-DEBUGGER、IS-NITRO-WRITER のいずれかが必要です。

※2 TWL フラッシュカードへの書き込みには、IS-TWL-DEBUGGER、TWL OPTION 対応 IS-NITRO-WRITER のいずれかが必要です。

## ■ IS-TWL-CAPTURE の仕様

## IS-TWL-CAPTURE 本体部の仕様

項目	説明
名称	IS-TWL-CAPTURE (開発カード対応版) IS-TWL-CAPTURE (市販カード対応版)
メイン メモリ	16M バイト
外形寸法	幅 86 mm × 奥行 254 mm × 高さ 165 mm (突起部を除く)
重量	約 1.9 kg
使用環境	0°C ~ 40°C (結露のないこと)
その他	RoHS 対応

## IS-TWL-CAPTURE コントローラ部の仕様

項目	説明
名称	コントローラ
外形寸法	幅 137 mm × 奥行 75 mm × 高さ 27 mm (折りたたみ時)
ケーブルの長さ	約 50 cm
重量	約 0.3 kg
使用環境	10°C ~ 40°C (結露のないこと)
その他	RoHS 対応

# 困ったときは

## ■ Q & A

こんなときは、ここを確かめてください。

### ● 電源

電源が入らない	AC アダプターの AC プラグがコンセント (AC100V) から外れていませんか。	→ p.13
	AC アダプターの DC プラグが本体後面の DC コネクターから外れていませんか。	→ p.13
	本体後面の電源スイッチがオフになっていませんか。	→ p.14

### ● 液晶画面

液晶画面が表示されない	本体の電源投入から 8 秒程度、本体を初期化するため液晶画面は表示されません。しばらく待ってから液晶画面を確認してください。	—
	本体のコントローラ コネクターに緩みがないか確認してください。	—

### ● テレビ画面や映像

映像が出ない	テレビやビデオレコーダーとの接続を確認してください。	→ p.17
映像が乱れる	テレビやビデオレコーダーの入力切り替えが正しいか確認してください。	—
	プログレッシブ映像 (D2) に対応していないテレビやビデオレコーダーとコンポーネント AV ケーブル、D 端子 AV ケーブルで接続していませんか。AV ケーブルまたは S 端子ケーブルを使用して接続してください。	—

### ● DS カード

ソフトが起動しない	対応していないカードを使用していませんか。IS-TWL-CAPTURE は2種類あり、それぞれ使用できるカードが異なります。	→ p.8
	ソフトの書き込まれていない開発カードを使用していませんか。	→ p.36
	ソフトの仕様に対応していない開発カードを使用していませんか。	→ p.83

### ● コントローラ部

タッチスクリーンが正しく動作しない	本体の初期設定は済んでいますか。	→ p.15
	タッチスクリーンの補正を行ってください。	→ p.80

● パソコンとの接続

IS-TWL-CAPTURE が認識されない	本体とパソコンは USB ケーブルで接続されていますか。USB ハブを経由せず、直接 IS-TWL-CAPTURE とパソコンを USB で接続して確認してください。	→ p.21
	デバイスドライバはインストールされていますか。	→ p.22
ソフトウェアから接続できない	本体の電源をオンにしてからソフトウェアを起動してください。	→ p.14

● 動画の取り込み

取り込んだ動画の映像が乱れる	パソコンの USB コネクタは USB 2.0 のコネクタを使用してください。USB ハブを経由せず、直接 IS-TWL-CAPTURE とパソコンを USB で接続して確認してください。	→ p.21
	できる限り他の USB 機器を接続しない状態で使用してください。	—

● 無線通信

無線通信ができない	付属のアンテナは接続されていますか。	→ p.13
-----------	--------------------	--------

● 有線通信

有線通信ができない	WIRED OPTION 対応の IS-TWL-CAPTURE を使用していますか。有線通信ケーブルで接続されているすべての本体が WIRED OPTION 対応である必要があります。	→ p.76
	有線通信ケーブルや有線通信ハブは推奨されたものを使用していますか。	→ p.75

## ■ 用語解説

用語	解説
SRL	DS ソフトの実行ファイル形式。またはそれを格納したファイル、およびそのファイルの拡張子。
TAD	ユーザー NAND アプリを本体保存メモリにインポートする際に使用するファイル形式。
イニシャルコード	各ユーザー NAND アプリに割り当てられる一意の識別子。
インポート	ユーザー NAND アプリを本体保存メモリに格納し、起動できる状態にすること。
カードソフト	DS カードに格納され、実行されるアプリケーション。
ダウンロードソフト (市販カード対応)	本体保存メモリに格納され、実行されるアプリケーション。
本体保存メモリ	DSi 本体に内蔵されている NAND フラッシュメモリ。
ユーザー NAND アプリ (開発カード対応)	本体保存メモリに格納され、実行されるアプリケーション。

# サポート

## ■ サポートに相談される前に

ここでは、サポートに相談される前に確認事項を解説します。  
また、あわせて最新の FAQ をホームページから参照してください。

### 確認項目

- **IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのバージョンを確認する**  
IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアのバージョンを確認してください。IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアの最新バージョンを使用することで不具合が改善している場合があります。IS-TWL-CAPTURE ソフトウェアの最新バージョンは、ホームページで公開しています。
- **IS-TWL-CAPTURE の周辺機器を確認する**  
正常に動作している IS-TWL-CAPTURE が手元にある場合、下記の周辺機器を交換して動作が改善するか確認してください。周辺機器による不具合の場合、新しい周辺機器をお買い求めください。
  - \* Wii 専用 AC アダプター (RVL-002) (JPN)
  - \* AV ケーブル (次のいずれか)
    - Wii 専用 AV ケーブル (RVL-009)
    - Wii 専用 S 端子ケーブル (RVL-010)
    - Wii 専用コンポーネント AV ケーブル (RVL-011)
    - Wii 専用 D 端子 AV ケーブル (RVL-012)
  - ※ Wii 専用コンポーネント AV ケーブル、Wii 専用 D 端子 AV ケーブル を使用する場合、プログレッシブ出力 (D2) に対応したテレビやビデオレコーダーが必要です。
  - \* USB 2.0 ケーブル
- **使用する IS-TWL-CAPTURE を変更する**
  - \* 別の IS-TWL-CAPTURE と交換し、正常に機能する場合、IS-TWL-CAPTURE の故障の可能性があります。
  - \* 別の IS-TWL-CAPTURE でも正常に機能しない場合、IS-TWL-CAPTURE 以外の不具合の可能性があります。IS-TWL-CAPTURE の周辺機器を再度ご確認ください。
- **IS-TWL-CAPTURE とゲームカードの組み合わせを確認する**  
ゲームが起動しない場合、「IS-TWL-CAPTURE を確認する」(→ p.7) を参照して、IS-TWL-CAPTURE とゲームカードの組み合わせを確認してください。IS-TWL-CAPTURE は 2 種類あり、それぞれ使用できるカードが異なります。
- **ゲームカードを変更する**  
ゲームカードに書き込まれたソフトウェアが起動しない場合は、他のゲームカードに交換し確認してください。
  - \* IS-TWL-CAPTURE (開発カード対応) の場合、異なる開発用カードに交換して確認します。
  - \* IS-TWL-CAPTURE (市販カード対応) の場合、異なる市販のニンテンドー DSi 専用/ニンテンドー DSi 対応ソフトに交換して確認します。
- **SD メモリカードを変更する**  
SD メモリカードの書き込みや消去に失敗する場合、SD メモリカードの書き込み禁止スイッチで書き込みが禁止されていないか確認してください。改善しない場合、他の SD メモリカードに交換し確認してください。
  - \* 別の SD メモリカードで正常に使用できる場合、SD メモリカードの故障の可能性があります。
  - \* どの SD メモリカードでも正常に使用できない場合、IS-TWL-CAPTURE の故障の可能性があります。

- システムランプ [SYSTEM] とパワーランプ [POWER] を確認する

IS-TWL-CAPTURE の電源投入の数秒後にシステムランプ [SYSTEM] が消灯かつパワーランプ [POWER] が緑色点灯していることを確認してください。システムランプ [SYSTEM] およびパワーランプ [POWER] が共に赤色点滅している、または起動後ずっとパワーランプ [POWER] が赤色点灯したままになる場合には、IS-TWL-CAPTURE の修理が必要です。

以上のどれにも当てはまらない不具合、もしくは上記方法で不具合が改善されない場合は、お手数ですがサポートまでご連絡ください。

## ■ サポート

インテリジェントシステムズでは、IS-TWL-CAPTURE をご使用のお客様をサポートするためにホームページと電子メールによるサポート窓口を用意しております。

### ホームページ

以下のホームページの「開発支援ツール」リンク先のページに、ライセンス契約頂いているお客様がログイン可能なリンクを用意しています。こちらより、最新バージョンのソフトウェアのダウンロードや、よくある質問を参照して頂くことができます。

<http://www.intsys.co.jp/>

最新バージョンのダウンロードは、NTSC-ONLINE に登録されている方のみがアクセスすることができます。NTSC-ONLINE への登録やその確認は、任天堂株式会社が運営されている NTSC-ONLINE のサーバー管理者 ([ntsc-sup@lic.nintendo.co.jp](mailto:ntsc-sup@lic.nintendo.co.jp)) までご連絡をお願い致します。

### サポート窓口

IS-TWL-CAPTURE のお問い合わせは、サポート窓口 ([TWL\\_Support@intsys.co.jp](mailto:TWL_Support@intsys.co.jp)) まで電子メールでご連絡ください。また、お手数ですがサポートの内容と一緒に下記の情報もお伝えください。

- IS-TWL-CAPTURE のバージョン ([IS-TWL-CAPTURE のバージョン情報] ダイアログ ボックスの [情報のコピー] ボタンを押してクリップボードからペーストできます。)
- パソコンの OS の種類とバージョン

### 連絡先

ホームページやサポート窓口以外によるご連絡は下記までお願い致します。

#### 株式会社インテリジェントシステムズ

〒605-0983 京都府京都市東山区福稲上高松町 60

Tel. 075-533-6100

Fax. 075-533-6116

### 輸出規制

IS-TWL-CAPTURE のハードウェアとソフトウェアは、「外国為替および外国貿易法」、「輸出貿易管理令」、「外国為替令」などで定められた暗号装置としての機能を搭載しているため、日本から輸出する場合には事前に経済産業省へ輸出許可申請を行い、許可を得ておく必要があります。また、海外から他国へ輸出する場合には各国の輸出規制関連法を遵守しなければなりません。

- この製品の著作権は、株式会社インテリジェントシステムズにあります。
- この製品の仕様、およびマニュアルやヘルプに記載されている内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- この製品のソフトウェア、マニュアルおよびヘルプの一部、または全部を株式会社インテリジェントシステムズの許可なく、いかなる手段でも無断で複写、複製することを禁止します。
- この製品を運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- この製品は、使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
  
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IBM、IBM PC/AT は、IBM Corporation の商標です。
- IS-TWL-CAPTURE および IS-TWL-DEBUGGER は、株式会社インテリジェントシステムズの商標です。
- ニンテンドー DS は、任天堂株式会社の登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。